大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
昭和十三年十一月十七日　新京日日新聞　（木曜日）　第五千六百八十九號　（一）

新京日日新聞
夕刊
十一月十六日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三三〇五 營業局專用（3）三三〇〇
發行人 十河忠
編輯人 松本榮勇
印刷人 永越内之介

蘭州空爆は蔣に徹底的重壓加ふ
抗日支那遁入先は昆明のみ

【〇〇基地十五日發國通】武漢失陷後における抗日蔣政權は南方よりする英佛の援助薄弱となるや西安、蘭州、新疆を結ぶ所謂蘇支連絡航路の確保に奔命となり蘭州を第二の漢口となすべく最近ソ聯より空輸せる新鋭機を擁し空軍の再建をもはかりつゝあつたが十五日のわが陸空軍原田部隊の劃期的長距離飛行による蘭州空爆によつて空軍の再建は勿論北方よりするソ聯の援助にもその多くを期待することが出來なくなつた、この蘭州空爆のもつ意義は軍事的にみれば

一、傀儡政權の誕生による西北支那に對する日本の軍事行動の敏活化によつて各地はわづか數時間にして常に空襲の脅威にさらされること

二、わが空軍の脅威によつてソ支連絡線を利用するソ聯よりの武器輸送は危殆に瀕した

三、馬鴻賓を中心とする所謂西北五馬もまたこれを契機として蔣の羈絆より脱せんとする氣運が濃厚となつた

四、漢口の陷落は重慶、成都の脆弱性を暴露した

一、他方政治的には西北一千二百萬回教徒も反蔣獨立を要求しつゝある西北、獨立に邁進する可能性がある

二、北方航路の斷絶により抗日支那軍のイニシアチーヴを握る共產軍と中央軍の軋轢激化により全支の政情を愈々不安定ならしめつゝある

三、西北邊境に對する蔣の政治的働きかけは益々困難となつた

等より抗日支那の遁入すべき途はたゞ昆明を殘すのみとなつたが、これまた南支作戰の進展と戰略の劣弱により攻勢的な意氣は全く喪失し蘭州空爆は抗日蔣に徹底的重壓を加へたものと云へやう

蘭州空襲の特徴

【〇〇基地十五日發國通】十五日拂曉を期して敢行された原田飛行部隊の蘭州空襲は今次事變は勿論陸空軍にとり未曾有の大規模空襲で、〇〇部隊としても相當の犧牲をさへ覺悟してゐたに拘らず多大の成果を收め全機無事任務を遂行し得たことは陸空軍の戰史に輝かしい一エポックを劃するものとして注目されてゐる この空襲の特徴は

一、〇〇機のみによる單獨空襲でありその優秀な速力と確固たる編隊技術による大膽極まる戰法であること

二、威力圏内における最大の爆撃であること

三、行程が殆んど沙漠平野である上往路は完全な夜間飛行であり離陸から着陸まで全部敵地であること

四、更に裝備の關係から不必要品は一切搭載せず落下傘等は勿論持たぬため萬一不時着等の場合は戰死を覺悟してゐたこと

等でその成功と否とは全く天命に待つ程の悲壯なものであつた、原田部隊の晝夜分たぬ猛訓練と地上勤務員の努力はこれまた非常なもので、空中部隊の生還を期せぬ鬪志と共に文字通り人力の限りを盡したものと言へる、かくして決行された空襲の結果は既報の如く赫々たるものであり、陸空軍に偉大なる經驗を與へるとゝもに支那軍に對する影響は極めて深刻なるものありとみられる

寧夏第二次空襲を決行

【〇〇基地十五日發國通】井關部隊長指揮の陸軍機〇機は十五日午後三時十五分寧夏に第二次空襲を決行、兵營、飛行場及び附近軍事施設に巨彈の雨を降らせ大損害を與へて無事〇〇基地に歸還した、更に一部は西北各地の要地を爆擊、わが陸空軍の威力を發揮大成功を收めた

英山爆擊

【〇〇基地十五日發國通】陸軍航空隊秋山、田中兩部隊は十五日午前、午後の二回に亘り烈風を衝いて大別山系の山岳地帶に盤居する殘敵の重要根據地英山を反復爆擊巨彈の雨を降らせ大損害を與へた

綏寧の敵を完全殲滅

【運城十五日發國通】〇〇部隊の北川、齋藤、高見、久納の各部隊は十四日午後徐州東南方八十キロ朱樓附近において陣地に據る敵を急襲これを擊破、更に夜陰に乘じてその東北方綏寧を完全に包圍攻擊國枝部隊の爆擊と相俟つて猛攻を加へ完全に潰滅し十五日午後二時これを占領した、この戰鬪は〇〇部隊最初の激戰で目下判明せるわが方の損害戰死十五、負傷四十二、敵損

南支戰局進展で廣西省内物情騷然

【香港十六日發國通】桂林からの電報によると、湖南、廣東兩省の戰局進展に伴ひ廣西省は全く戰時狀態と化し、各都市では民衆の示威運動が行はれ、騷然としてゐるとのことである

海軍定期異動（續き）

海軍機關中佐成富三平、同豐崎一郎、同辻幾三郎、同岸兵二、同西田昇、同田尻福男、同塚野晋、同原新造、同酒見臣、同佐野寅生、同吉崎直三、同本田勝、同本田香橋、同河崎茂治、同齋藤秀彥、同藤田健六、同河野英雄、同片平琢治、同青木正雄、同佐伯甚七、同戶田穆壽、同田原邦三、同秋水守一、同西岡喜一郎、同奧村敏雄、同石崎忠三、同河村修、同森武夫、同足立助藏、同勝俣靜三、同澤井秀夫、同寺山榮、同田中實、同保賀紀六、同菲河孝、同上野權太、同雜波規矩男

任海軍機關大佐（各通）海軍軍醫中佐伊藤愼一、同金井泉、同大久保信、同木津致之助、同瀨戶英一、同柴田龍三、同川島秀忠、同天野光吉、同黑木武一、同權倉誠次郎、同小形治郎一

任海軍軍醫大佐（各通）海軍藥劑中佐村田秀

任海軍藥劑大佐 海軍主計中佐服部勝彥、同豐嶋親史、同大西達三郎、同同岡保三、同岡本正治、同野々垣清次、同長谷川清、同青木寬治、同岩崎光、同北村元治、同岩城義三、同鈴木久、同鳥居新一、同宮本正光、同堤恭二

任海軍主計大佐（各通）海軍造船中佐枘方榆三郎、同畑敏男

任海軍造船大佐（各通）海軍造機中佐甘利義之、同竹中康

任海軍造機大佐（各通）海軍造兵中佐堀海、同栗田茂寬、同權山喜造、同成瀨正二、同松山寬郎、同大八木靜雄、同佐々川清、同瀨淳吉、同岡村純、同森紫喜

任海軍造兵大佐（各通）

海軍異動評

【東京國通】今次の海軍大異動は嚴して米内、山本コンビの公正な性格を反映した明朗剴切な人事で各部門に亘る海軍戰時體制を整備したものといへよう、軍事參議官に補せられた加藤中將は主として軍令系統の人であるが艦隊長官の經驗もあり、名實共に海軍の長老格豐田（副）中將の第二艦隊司令長官は魁偉な容貌が語る如く豪膽をもつて聞え艦隊作戰にも新機軸を出すものと大いに期待される、吳鎭長官に新任の島田中將は部内指折りの逸材で前回の上海事變に艦隊參謀長として赫々たる武勳を樹てた、佐鎭長官中村中將は己れを空しうして職務に邁進する熱誠が酬ひられたもの、航空本部長に就任した豐田（貞）中將は部内有數の軍政的手腕家で海軍航空の傳統を更に光輝あらしめよう、高須中將の新海軍大學校長は曾て大學教官の經驗もあり名望の高い適任者、馬公司令官の原中將は才氣煥發の俊才で南方警備の重任を擔ひ將來を期待される、旅順要港部司令官の佐藤中將は兵學の泰斗として聞え、また軍事普及部委員長に就任した金澤少將は各方面の要職を歷任し社會常識に富んだ明快な判斷力の持主で現在極めて重要なポストの一である普及部を如何に指導活躍せしめるかに甚大な關心が寄せられてゐる、また前委員長野田中將は軍令部出仕となつたが事變下の普及部委員長としての功績は顯著なるものがあつた

東亞和平建設に在野諸元老蹶起
中央反共救國大會に呼應

【北京十五日發國通】漢口陷落を契機として北支及び中支の全地域にわたつて澎湃として起つた反共救國運動は、さらに全面的な和平運動として運動化するに至つた臨時政府治下では十六日北京に開かれる中央反共救國大會を最初に凡そ一ヶ月の豫定で北支各地に反共大會が開かれるが、かゝる氣運に呼應して中國在野の諸元老有識者の間には中國民衆の犧牲に於てなされつゝある焦土抗戰の破滅を救ひ東亞の新基調に立脚する和平建設に身を挺して乘出さんとする動きが急速に具體化しつゝあることは注目に値する、確聞するに、支那の有力者は近く諸元老や將領の參加協力を要請して全國同胞に對して積極的中國の平和的收拾と新中國再建に全國民衆の協力參加を要望し一大和平建設運動を展開せんとしつゝあり、一兩日中にその第一聲は全支民衆に告ぐの通電となつて具體化する筈である

「ソ聯飛行士と」支那當局この摩擦益す激化
國民政府某要人談

【東京國通】十五日確實なる筋に達した情報によれば、最近長沙より香港に來た國民政府某要人は左の如く語つた

支那に派遣せられたソ聯飛行士及び機關士等は合計六百乃至七百名に及んでゐるが、漢口陷落前其半數は長沙及び重慶に他は新疆省に移動した、ソ聯飛行士は支那側とは全然別個に行動し危險な任務には容易に服せず且つ支那側の命令に服しないため終始悶着を起し、一時は支那側から飛行を拒絕せられたこともあつた、その飛行機は當初の宣傳程でなく性能は低くて到底日本軍の比でなく飛行士の技術も亦著しく遜色がある、ソ聯の供給した武器は何れも舊式であつて使用に堪へないものが多く殊に大砲の如きは千九百十七年製のものさへあり、高射砲も射程低く外國武官の冷笑をかつてゐる、而も之が代償として求むるところは法外のものであり、これ等は痛く支那側を失望させてゐる、タス通信員の中には軍事專門家が混つてゐることは事實であるが、これらは支那軍の戰鬪指導には當らず一生懸命に日本軍の戰法を研究してゐる、支那側はソ聯のやり方に對し痛く不滿の點があるけれども持久戰を實施するにはどうしてもソ聯の力に縋る外ないので嫌々ながら遣づれとなつてゐる狀態である、廣東、漢口陷落後ソ聯及び共產黨が最も恐れてゐるのは國民黨内における悲觀論者の增加と和平論の擡頭であつてオレルスキー大使は孫科及び周恩來を通じて蔣介石に極力持久抗戰の要を力說し日支和平を極度に警戒してゐる

空軍强化に關し米大統領重要聲明

【ワシントン十五日發國通】ルーズヴェルト大統領は十五日新聞記者團の定例會見において十四日開かれた國防會議の討論内容に言及し空軍强化の必要を力說するとゝもに國防は米大陸全體を對照とする旨の重要聲明を行つた、内容次の通り

昨日陸海首腦部とカナダを含む米大陸全體の防衛を確保するための第一手段として空軍兵力を增强する問題につき意見の交換を遂げた、國防問題を討議するに當り米國だけを目的とせずに米大陸全體を對照として研究した譯だ、新空軍擴充計畫の内容や費用については未だ言明の限りではないが、この數年間の世界情勢の變化と科學の進步とを考慮に入れゝば米國ならびに南北米大陸の國防方針についても全般的な再檢討を加へねばならぬことは明かであらう、主として空軍の發展により米大陸は五十年前に比しはるかに外敵から攻擊をうけやすい地位に置かれてゐるのだ

蔣軍首腦部は崩壞狀態

【東京國通】十五日確實なる筋に達した情報によれば最近長沙方面より香港についた國民政府某要人は次の如く語つた

蔣介石軍は武漢方面の敗戰後その首腦部は殆んど崩壞狀態となり、なんらの作戰も施す術もなく且つ國民政府として每月共產軍に與へてゐる五十萬元の資金さへも不拂狀態で、殘存軍隊の裝備また非常に劣惡士氣全く沮喪し戰鬪力極めて薄弱の狀態である

カー大使重慶着

【上海十六日發國通】重慶來電によれば、カー英大使は十四日午前貴州省の貴陽を自動車で出發、貴州、四川省境の桐梓に一泊して十五日午後三時重慶に到着した、十六日外交部長王寵惠と會見する筈

人事往來

着京

▲佐久間章氏（同和自動車取締役）十五日來京ヤマトホテル
▲安藤齊次氏（會社員）同
▲横山秀三郎氏（官吏）同
▲多田實氏（會社員）同
▲鈴木信一氏（同）同
▲坂本鋼市氏（滿洲特產工業）同
▲國都ホテル
▲若林半氏（漁業）同
▲關谷順三氏（會社員）同
▲城戶盛雄氏（同）同
▲高山一郎次氏（同）同
▲眞鍋良助氏（同）同
▲中島勝次氏（請負業）滿蒙ホテル
▲新庄金生氏（鑛業）同
▲八木象次郎氏（會社員）同
▲田中清一氏（同）同
▲西村文一氏（同）同
▲森武雄氏（滿洲炭礦）大都ホテル
▲松尾貞夫氏（機械商）同
▲松岡亮平氏（會社員）同
▲太田武五郎氏（東洋釀造會社）同
▲鈴木堅綠氏（養蠶技師）同
▲菅省一郎氏（出版業）同
▲川原道正氏（官吏）同
▲石村隆男氏（同）同
▲河戶清三郎氏（商業）同
▲野口運吉氏（官吏）同
▲長澤弘之氏（木材商）三國ホテル
▲石橋利一氏（石炭商）同
▲鹽治邦一氏（官吏）同
▲岡田實氏（商業）ニューアジアホテル
▲岡田靈信氏（官吏）同
▲古城貴代士氏（商業）中央ホテル
▲中島義男氏（官吏）同
▲河野德太郎氏（同）同
▲足立啓次氏（滿鐵社員）同
▲原口純一氏（會社員）帝都ホテル

出發

▲宅間道夫氏 十五日牡丹江へ
▲成瀨關次郎氏 同
▲島居庄藏氏 同
▲高山憲治氏 大連へ
▲佐藤俊雄氏 奉天へ
▲岩本伴平氏 内地へ
▲山根壽一氏 奉天へ
▲松川郡造氏 大連へ
▲山田萬吾氏 吉林へ
▲星野正雄氏 同
▲小松正一氏 同
▲堆敦太郎氏 同
▲大山九十九氏 東京へ
▲堀井覺太郎氏 吉林へ
▲神田武次郎氏 同
▲藤平泰一氏 安東へ
▲米田喜一氏 天津へ
▲渡邊雄平氏 同
▲香西安久氏 兵庫へ
▲佐藤直吉氏 奉天へ
▲土居增喜氏 大連へ
▲高木翔之助氏 同
▲長澤弘之氏 黑河へ
▲小宮龍男氏 吉林へ
▲南治之助氏 大連へ
▲島田高男氏 同
▲三木松之助氏 同
▲伊吹善英氏 哈市へ
▲青山當一氏 同
▲水谷富次氏 奉天へ
▲竹膝敏造氏 同
▲近藤邦三郎氏 哈市へ
▲尾崎久助氏 奉天へ
▲伊丹四郎氏 同
▲鹿子木靜氏 同
▲福鑑一男氏 大通へ
▲奧村文郎氏 安東へ
▲吉岡美清氏 公主嶺へ
▲山田高氏 大石橋へ
▲三浦一氏 大連へ
▲山庭三郎氏 奉天へ
▲西岡啓三郎氏 哈市へ
▲田中次郎氏 奉天へ

そのE く

□ 赤色ルート蘭州、西安を大空爆、南に南支作戰軍あり、遁入先既になき蔣とその一統

□ 然るにカー英大使に長期遊擊戰を敢行と豪語、國外に逃れて長期遊擊戰でもあるまい

□ 米國は米大陸全體の防衛確保のため空軍を强化、日本全亞細亞防衛ために

□ われになほ六男子あり御國に捧げんと復仇に燃える父からの手紙、壯烈の二字

□ 饒島屋の集中に成功した當局今度は支那そば屋も統合の計、二階から呼べなくなる譯

貯藏した野菜類 廿一萬八千餘貫
市價の高くなつた頃を見て 市中一齊に賣出し

新京特別市が新鮮安價な野菜類を新京四十萬市民のお台所に提供し様と淨月區、力行農村農民の農業組合とタイアツプして南嶺、東公園、大同公園の穴倉に貯藏すべき野菜類は大體この程買入れを終了した、買入れ總量は二十一萬八千六百十六貫、價格は二萬三千餘圓で歳末頃野菜の市價が高くなつた頃をみて一齊に市中に賣り出しを開始し、新京郊外で生産された瑞々しい優秀な野菜類によつて市價を抑制することゝなつてゐる、貯藏野菜類は

ポテト二萬五千貫、白菜十三萬七千貫、人參五千八百貫、甘藷五百貫、牛蒡二千四百貫、大根三萬六千八百貫で買入れ價格は二割高、賣却は二割安で

貯藏期間中の値上りで貯藏庫は利益を上げ、生産者である農民も、消費者である市民も利益し三者の共存共榮を合理的に仕込んでゐるものである

尚南嶺は白菜類、大同公園は根菜類、東公園は試驗的に各種のものを貯藏してゐるが、出荷の際は中央卸賣市場に見本を提示するのみで直接倉庫取引をなすことゝなつてゐる

増える觀光團
昨年に比べて百八十四團體 その色模様は?

昨年は事變突發の爲七月以來決定してゐた視察團體も中止されたりして國都を訪れる觀光團體も少かつたが、本年に入ると共に延びる大陸への研究に眞面目な視察團體が四月初め頃より國都にどつと押寄せ各關係機關をして目を廻させる程の盛況であつたが、十一月滿洲も結氷期とて一先づ終結を見せた、十月までに新京驛へ降車した團體客の數を見ると六百六十二團體、三萬三千四百四十三名で昨年一ヶ年分の四百七十八團體、二萬四千九百八十二名をはるかに突破してゐて、最も多かつた月は春五月で百五十九團體、一萬千百十六名で以下

九月 一一五團體 五一四四名
十月 一一二團體 四六四五名
六月 八二團體 四三三〇名
四月 四三團體 二五四二名
七月 六三團體 二三一〇名
八月 五四團體 一九二七名
三月 二六團體 一一四三名
二月 六團體 二三六名
一月 二團體 七五名

となつてゐる、之を種類別に見ると何と言つても學生團體が最も多く四百十團體、二萬六千九百卅七名で、次は教育團體五十三團體、一千卅六名であるが、これは昨年の廿團體、七百十五名に比してぐつと増加してゐて本年の特徴である教育者の眞面目な移民地視察團の多かつたことを反映してゐる、また滿洲を訪れる團體は何處からか一番多いかを調べてみると流石は地域的にも居住者から見ても最も關係の深い九州が斷然他地方を壓倒してゐて左の如き順序である

福岡縣二二團體二〇八七名、東京府四六團體一三二〇名、大阪府二六團體一二〇七名、熊本縣一〇團體六八七名、長崎縣七團體五九九名、京都府一五團體五五六名、廣島縣八團體四八四名、大分縣八團體四七三名、山口縣九團體四六七名、佐賀縣八團體三九三名

ノールウエイ皇后 ロンドンで御重態

【ロンドン十五日發國通】目下英國に御滯在中のノールウエイのモード皇后は過般來ロンドンにて病臥中であらせられたが數日來病勢篤く重態に陥られた旨十五日發表された

松花江の流氷開始

北滿に寒氣襲來と共に哈爾濱の大動脈である松花江は去る十一日午前四時頃より流氷を開始十五日は早くも厚さ六、七寸の積雪を載せた氷がザクザクと音を立て乍ら白熊の群るが如く河下へと流れこれが冬晴れの太陽に反射してハルビンならでは觀られぬ季節の大壯觀を展開、江岸は見物の群衆で大賑ひを呈してゐる【寫眞は松花江の流氷】

ゴールドラッシュ 安東市内の朗報
三金鑛を清水鑛業所開發

安東の市内から金が出る非常時に相應はしい話、安東市の公園鎭江山の裏山に金鑛があることは前から知られ一部採掘されたこともあつたが品位が低く一匁五圓時代では採算がとれなかつた爲め何時の間にか採掘をやめ廢鑛となつてゐたところが、近年金が鰻上りに高くなり、一匁二十圓の闇相場を現出するやうになつて俄然廢鑛が再び世に出ることゝなり右鑛區は市内大和橋通り日陞ビル清水鑛業所の手により第一、第二鑛區に亘り先般來試掘中であつたが、充分採算とれることが判り同鑛業所は今度百萬圓を投じて鑛區附近の舊水源地一帶に製錬所を建設年内に操業を開始する運びとなつた、又同じ市内の省公署裏の元寶山にも金鑛が埋藏されてゐることが發見され、これ亦清水鑛業所の手で採掘を開始した、以上三鑛區を合して埋藏量六千萬圓と云はれ來年から作業人員も一千名に増加、本格的採金に乘出す筈である

協和會々務職員 大ニコく
十一月から住宅料を支給

全市民が住宅難に苦しんでゐる時これは又流石に協和の御時勢を奏でる協和會々務職員への朗報、協和會中央本部では曩に給與の改善を斷行しこれが待遇を引き上げたが、今度は更に獨身者一割五分、家族持ち五人以下二割五分、五人以上三割五分の住宅料を十一月より支給することに決定した、住宅料支給は事實上の增俸でもあり、物價騰貴の折柄各方面を羨しがらせてゐる

東亞共同體制の確立を期す
梁行政院長ステートメント

【東京國通】維新政府行政院長梁鴻志氏は十五日午後九時宿舍帝國ホテルにおいて記者團と會見、左のステートメントを發表した

□

近年蔣政權は國交を解せず友邦の正しき勸告をおろそかにしつひに容共抗日政策と提携するに至つたので友邦はやむを得ず多大の犧牲を忍んで滅共討蔣の師を進めすでに廣東、漢口を手に收め蔣政權擁護の地なく、中國の大部分には五色旗が輝き列國またその認識を改めんとしてゐる、私はこの友邦の崇高なる精神に對し敬意を表するとゝもに陣歿將士及びその遺家族のために深甚の弔意を表する次第である

今回來朝の目的は中國維新政府成立以來今日に至るまで貴國朝野上下一致して示された特別の厚意と不斷の御援助に對し政府を代表して感謝の意を表するとゝもに貴國政府當局及び在野各方面を訪ねて東亞の共同體制確立に關する隔意なき意見を拜聽せんがためである、わが政府の施政方針は防共親日經濟提携を目的としてこの方針に基いて努力七ヶ月間に臨時政府との聯合結成を固め治安の回復、農村の産業も日々進歩し、行政も亦漸くその能率をあげ、政府の組織は漸次強化して來たが政治、物價及び生活の全般にわたり既往の弊害を一掃し眞の樂土を建設せんがためには前途なほ遠いものがある、吾々は一層奮勵努力復興の目的を貫徹し貴國の吾々に示された御援助に對しその期待に副ひ日支親善、東亞の平和の理想を實現せねばやまぬ固き決意を有してゐる、この度貴國における第一歩から朝野各方面の深い歡迎をうけたことは衷心感謝に堪へぬ、希くばこの好機會に御指導を仰ぎ新東亞の復興再建の指針としたいのである

更に六男子を君國に捧げん
故中部隊長烈々憂國の手紙

【營城十五日發國通】余家山の華と散つた中嘉久夫中尉の烈々たる遺書に發奮「嘉久夫死すともなほ我に六男あり」と全部の弟を長期戰に備へて御國に捧げやうといふ復仇に燃える父親の決意が故中尉陸士在學中の教官で現在同一戰線にある○○部隊森本隊長の許に中尉の岳父大分縣中津市中殿四八九、中敬二氏から十四日屆いた、手紙によると六人の弟達は兄の遺書によりて一生報國の志を受けつぎ早くも三男重雄君は陸士入學願書を血判して願出、軍人を志望して護國の熱情に燃えてゐるといふのだが長子を大君に捧げた感激の裡に更に殘る六子を戰線に立たしめたいと念願する次の手紙こそ軍國日本を飾る親心を遺憾なく現してゐる

時局多端の時に當り嘉久夫の戰死は一家の名譽これに過ぎずと存じ候 人情の限りをつくし天命を俟つの覺悟はかねてから致せる次第、現下非常時局に順應する國民の義務として嘉久夫も弟等全部を軍人になしくれと兼ねて熱望致し居候 嘉久夫死したりと雖もなほ我に男子六名あり長期戰に備へ第二第三第四第五第六第七の嘉久夫としてこの遺志を繼がしめなば定めし彼も地下に喜んで瞑目するならんと存じ候

グライダー練習 昨日終了式

滿洲飛行協會新京支部グライダー練習の終了式は十五日午後四時半から南飛行場で擧行練習後支部に功勞ある高瀬氏に對し表彰狀を授與し茶話會を催し散會した、なほ十九日午後二時から國防會館に於て練習生の懇談會を開く豫定

司法警察官會議第二日

新京地方檢察廳管内第一回司法警察官會議第二日は十六日中央法衙正廳で午前九時より開會、日程を變更して協議事項審議に移り各所提出議案中三件を審議の後同十時半より平田最高檢察廳次長が日本人の使命を論じて後司法警察官が民衆に接するにはすべからく愛を以てせよと一時間にわたる講話があり多大の感銘を與へ午前中の日程を終つた、續いて午後の日程は一時より再開、野村檢察科長の講話の後各所提出の協議並びに質疑事項の討議に移つた

運搬の途中 氣が變り 鐵材を賣つて妓館で遊興

去る十月十四日國際運輸會社が新京驛より興仁大路滿炭建築現場へ建築材料を荷馬車で運搬中、その中の一台である臨時雇馬車夫河北省生れ竇慶雲(二二)が丸鐵二十二耗二十尺物百本時價約九百圓を積載したまゝ横領逃走した、その後中央通署では滿系刑事總動員で行方搜査中の所十五日午後十時頃吉野町四丁目妓館金順堂で遊興中なるをつきとめて逮捕した、横領品は數ヶ所の古鐵屋に約五百圓で賣却して遊興費に充ててゐたもので逮捕の際は殘金は僅かであつた

日滿教育聯合會 廿日に總會

新京日滿教育聯合會は來る二十日午前九時から西廣場滿鐵社員倶樂部で康德五年度總會を開催、終つて講演會、映畫會を催す

地方官吏の再教育 各地に養成所
差當り明年濱江他五ヶ所に

内務局では地方行政の浸透を圖るため地方官吏の再教育を行ふ事となり、各省公署所在地に官吏養成所を新設、委任官級以下の日滿官吏に地方行政官としての必須科目を教授すべく差し當り明年度から濱江、奉天、安東、龍江、吉林の五ヶ所に官吏養成所を新設することゝなつた、五ヶ年計畫の遂行とゝもに内務行政の強化浸透は刻下の喫緊事であり、現在官吏の再教育は省、縣公署の行政機構及び街村制の整備に一段の拍車をかけるものと期待される

遺失物屆けられ 皇軍に感謝獻金

吉林省九臺縣九臺街愼餘洋合名會社經理苗萬青氏は去る十月廿九日新京發列車で下九臺に歸省したが、偶々懷中せる中銀小切手を遺失困惑してゐたところ幸にも福永部隊警備隊長の手に拾得するところとなり部隊長の手を經て本人宛て直ちに手交された、苗氏は豫期せざる皇軍の好意に痛く感激し新京渡邊商店經理と相携へ守備隊長を訪問し、謝禮の印として若干の贈物をなし受納方を依頼したが拒否され本人の守備隊に對する感謝の念は愈々深まり遂に皇軍に對する絶大なる崇敬の心となり謝禮の一端として東洋平和のため努力しつゝある皇軍勇士慰問の一助にもとあらためて五十圓を九臺縣協會を通じ皇軍將士慰問金として獻金し皇軍將士を感激せしめてゐる

帝都新聞記者團

外務省後援帝都新聞記者團滿支視察の一行は日本國際協會員田代和泉氏案内にて十六日大連着左の如き日程で滿支各地の視察を行ふことになつたが一行は國民新聞編輯顧問村上猶太郎、報知論説委員小室誠、都通信部長石川文治、中外商業整理部長勝川喜之助の諸氏である

△日程 十八日大連發奉天着、十九日午前十一時四十二分新京着二十日滯在二十一日午後五時三十分發哈爾濱着二十二日滯在、二十三日午前九時三十分發同午後五時九分奉天着、二十四日午前七時二十分天津着、二十五日滯在、二十六日午前十時四十五分北京着、二十七日二十八日滯在、二十九日午後一時四十分發同四時二十分天津着、三十日天津丸にて出發、十二月一日大連着二日滯在、三日大連出帆大連丸にて四日青島着五日午後三時上海上陸

西廣場校 開校記念音樂會

西廣場小學校が大正十四年創立され第一小學校(現室町校)より分離された四個學級を以て第二小學校の名の下に出發してより十三周年、十五日開校記念の佳き日に兒童達の顔は喜び溢れて午前十時記念式典を同校講堂で擧行、伸び行く母校の歴史を物語り次いで正午からは多數父兄の參觀を受けて記念音樂會の華麗な幕を瀬川校長の開會の辭に依り切つた、唱歌に遊戲に劇にとこの日を待つて苦心した練習に實がなつて、舞台上は無邪氣な童心で滿ち父兄達の大喝采を浴びて午後四時閉會した

ハルピンの邦人減少

北滿の都大哈爾濱の人口が減少してゆく奇現象が最近目立つてきて當局を驚かせてゐる即ち六月以降毎月二千人づゝ減少し十月は特に四千人からの激減振りを示して十月末現在數は四十六萬一千五百十七人となり往年の五十萬を誇つた大哈爾濱にとつては極めて寂しい現象である、この原因は日滿露人中日本人の市外乃至國外轉出に基くもので在哈邦人の北支蒙疆地方進出を物語つてゐる、皇軍の戰果擴大と共にこの現象はなほ當分は續くものとみられる

張總理南滿視察

張國務總理は產業開發に躍進の一途をたどる南滿各地の現地の實狀視察の爲十六日午前九時卅分新京驛發〃はと〃で劉、張兩秘書官等六名を伴ひ大石橋へ向つた、約五日間に亘つて阜新炭礦、壺盧島築港及び營口バルプ會社等を視察の上二十日午後五時二十分着あじあで歸任の豫定

吉林陽明小學校 スキーを正課に

吉林陽明小學校では新しき試みとして冬季體操にスキーを採用しスキーを以て體育の向上と負けじ魂の涵養を圖ることになつた、今年は取敢へず學校備付けとして八十臺を購入することになり、希望者の分百臺と共に既に内地に發註濟で近く到着の運びとなつてゐる、先づ初年度は兒童にスキーへの興味を持たさしめ來年度よりスキーを體育の時間に正課として入れスキー體操教練行軍にまで教育し雪國健兒の養成につとめることになつた、この企は全滿教育界の注目の的となりその成果は非常に期待されてゐる、尚吉林バスではスキー場まで兒童を運ぶ少年スキーバスを特別仕立てこの計畫に援助を與へることになつた

松岡滿鐵總裁

滯奉中の松岡滿鐵總裁は十六日重役會議に鑑み十七日午前十時飛行機にて來京の豫定、なほ佐々木副總裁、佐藤理事は同日午前七時二十七分着列車で來京

平島支社長赴奉

滿鐵新京支社長平島敏夫氏は淺井職員を帶同十六日午前七時四十五分の日滿連絡機で奉天に向ひ滿鐵重役會議に出席のうち十七日奉天發陸路北支に赴き約十日間に亘り清津線沿線皇軍將兵滿鐵社員の慰問をなす筈

横田元大審院長

【東京國通】元大審院長明大總長法學博士横田秀雄氏は肺炎を病み中野區小瀧町の自宅で療養中十六日午前五時逝去した、享年七十七

齋藤久七警佐

かねて急性肺炎のため滿鐵醫院に入院加療中であつた首都警察廳警務科庶務主任警佐齋藤久七氏は藥石不叶十六日午前三時半死亡した、享年四十一、告別式は十七日午後三時より曙町大正寺に於て執行する

今晩の主なる放送

▲七・四〇講演(東京)宮川米次▲八・〇〇合唱(東京)多部三郎外▲八・四〇漫才(濱松)浪速マンルイ外▲九・〇〇浪花節「義士」(濱松)津田清美

映畫と演藝

伊映畫披露會
昨夜、西廣場倶樂部の盛況

イタリーのルーチェ映畫會社と滿映とのニュース映畫交換契約に基く第一回入荷映畫の披露映寫會は、十五日午後六時卅分より西廣場滿鐵社員クラブにおいて開催されたが、來賓席には定刻前早くも顏を見せたワグナー獨逸代理公使コルテーゼ伊公使をはじめ公使館々員、韓經濟部大臣以下の遣獸使節團家族、沈參議、李交通部大臣、宮澤民生部次長等在京名士多數參集、映畫はまづ滿映の製作にかゝるイタリー經濟使節團の訪滿實況をカメラに收めた防共の契からはじまり、續いて待望のルーチェ會社製作の滿洲國遣歐使節團のイタリー訪問に移り久振りに見る韓團長一行の感激的なイタリー上陸をはじめ颯爽たる幾多のシーンがスクリーンに現はれると堂を埋めた觀衆はドッとばかり拍手を送り最後にトビス映畫會社製作の『アルプスの槍騎兵』を上映の後盛會裡に幕を閉じた

寶塚歌劇團初公演
伯林で喝采

【ベルリン十四日發國通】振袖使節寶塚少女歌劇一行は十四日夜日獨協會後援のもとにベートーヴエン・ホールで初公演を行ひ三番型をはじめ日本舞踊や新作レヴューを披露したが、日獨關係各方面の名士ドイツの舞踊專門家、批評家等多數來會し大喝采を博した

野外大撮影
米國で益々流行

パラマウントの「新天地」ワーナーの「ロビンフッドの冒險」メトロの「テストパイロット」等々このところアメリカ映畫界では、キヤメラを野外に持出して大掛かりな大衆撮影により、その構成の雄大さと、活劇的興味の豐富を誇る映畫の製作が相次いで行はれてゐるが、この傾向は益々旺んになる一方で、最近完成或は製作中の主なるものを擧げると左の如くである

▼パ社「北海の子」ヘンリイ・ハリウエイ監督、ジョージ・ラフト、ヘンリイ・フォンダ、ドロシー、ラムーア主演で、アラスカにおけるパイロットと漁夫の苦闘を描く大作「メン・ウイズ・ウイングス」ウイリアム・ウエルマン監督、フレッド・マクマレイ、レイ・ミランド主演の空の敍事詩と號する總テクニカラー作品

▼メトロ映畫「北西航路」W・S・ヴアン・ダイク監督、ロバート・テイラー、スペンサー・トレーシー主演「ツウ・ホット・ツウ・ハンドル」ジャック・コンウエイ監督、クラーク・ゲーブル、マーナ・ロイ主演

▼廿世紀フォックス映畫「スエズ運河」アラン・ダワン監督、タイロン・パワー・アナ・ベラ、ロレッタ・ヤング主演

▽故郷の廢家△

松竹大船作品、齊藤良輔のシナリオより佐々木康が、「螢の光」「宵待草」に次いで監督に當る名曲の映畫化▽高峰三枝子主演の他に突貫小僧、坂本武、德大寺伸、大塚君代、三浦光子、東山光子、廣瀬徹、吉川滿子、文子など老錬若手を並べた豐富なキャスト、戀する青年をあきらめて弟の學資を稼ぐために都會に出て働く乙女が幾年ぶりかで故郷に歸へつて來た時は、既に愛する青年は他界してゐたといふ哀愁に滿ちた物語り、長春座十九日封切

▼ワーナー映畫「巨人の溪谷」大自然への挑戰を主題とするテクニツクカラー作品「ヒム・ソロモン傳」アメリカ革命を背景とした雄渾な物語

イギリスでは依然サイレント流行

世界の映畫は既にサイレント時代からトーキー時代に移つて十年を閲みしてゐるが、英國では依然サイレント映畫が優勢である、尤も映畫館は凡てトーキー裝置を裝備してゐるが、英國の觀衆はチャーリー・チャップリンのサイレント喜劇映畫を最もよく堪能するといふ、又英國の到る所子供の集會が行はれる場合、最もよく上映されるのはサイレントの喜劇乃至活劇である、就中ひどいのになると、四十年前フランスで製作された「基督の一生」が今尚上映されて居り、北部地方ではよくサイレント物ばかりを上映する特映週間があるといふ

古賀政男渡米

流行歌曲界の寵兒古賀政男氏はテイチク事務を辭しコロムビア專屬作曲家となつたが今度外務省文化事業部の斡旋により、海外に日本のメロデイを紹介し、同時に歐米のオペラ研究の傍ら、北南米各都市に演奏會を指揮し、一方音樂使節としての使命を果すべく清水秘書を同伴、十四日午後三時横濱解纜の龍田丸で渡米滯在は半ケ年の豫定である

サボテン

モンテカルロホールのクボこと大久保雅子さん、滿洲へ來てからのエサが良い故かモリモリ肥えて來た、あの調子で行つたらえらい事になる▲一體何を食つて生きてゐるのかと聞いてみたら「あら、私、普通の人と一寸も變りは無いわよ、三度々々の御飯に三杯かつちり、それに間食としてブタマンヂウにおいもに…」もうたくさん、聞いただけでお腹がふくれるです▼銀座ホールから來た石上喜御代さんと佐藤敏坊、初めての冬で滿洲の寒さにすつかり震へあがつてゐる、十二月、一月とまだまだ寒くなるのだと聞かされてウーンとうなつてしまつた▼所で敏坊は非常時向きに貯蓄心に富んでゐるとのことである友達が彩票買ひに行つて生憎賣切れだつたので、一萬圓損した、損したと言つてゐるのを聞いて曰く「アラ、一萬圓損したのでは無いわ、一圓得したよ」

雜音

日活の大作『水戸黄門廻國記』新京キネマより十九日よりと決定した、これを前にして「五人の斥候兵」と「刺青奇偶」の再映プロがある、前者を日ものにしたものであるが、日活のこの種成功作は稼ぐことにおいても相當なものだ▼朝日座は小唄映畫を三本並べた婦女子向きの好企劃

晝夜用心記

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

（一八）

石榴の雨（三）

『…………』

舟次郎は、ちよつと氣色ばんだが……どうも、相手が悪い。

六兵衞親分笑つてゐる。

『冗談いつちやアいけませんや親分……お前さんの方が、いくら不漁續きか知れませんが釣堀の親ぢやアあるまいし』

『さうか。しかしな、舟公……お前が、ゆうべの今日であんなところをうろついてゐるさ、何んだらう……お前の以前が何んだらう』

『…………』

『お前が、いくら腕姿でも……なア昨日歸つても腕姿。一昨日歸つても腕姿……』

『何いつてやがるんだ』

舟次郎は、むきになつてゐる。はき出すやうに呟く。

『怒つたか……まア怒るな。すこし眼玉のまがつた奴が見るさ、亡靈にひかされて、うろついてゐるとも思はれるんだ……』

『親分、今日は、佛滅の三りんぼうですかい』

『違えねエ……』

『宇之をたづねて來りやア、野郎は留守だし』

『その宇之が、お前、持つて行かれてるんだ……』

『えツ、野郎が――』

舟次郎も、流石に、びつくりする。

『親分、また、お目にかゝります』

『そこまで、一緒に行かう』

『え……』

『舟公、了簡だけは、堅く持てよ……久しぶりだ。一杯祝はう』

埋堀の六兵衞だけには、舟次郎頭の上がらぬ義理がある譯もある。

……了簡だけは、堅く持てよ。さ、六兵衞の言葉の中には、ピンさ、腸にしみるものが籠つてゐる。苦い親爺の叱言の味だつた……

（へん、何いつてやがるんだ……そんなら、はじめから、人を探るやうなことを言はなけりやいゝんだ……いゝ年をしやがつて、商賣だけは忘れねエ……）

舟次郎は、肚の中で、かう呟いたものである。

が、然し、連れ立つて歩いてゐるさ、何かから慈父の肌のぬくみさいふやうなものを六兵衞から感ずるのであつた……今にはじまつたことでもないが……

舟次郎が、再び、その姿を五間堀横町の長屋に現したのは、日がとつぷりと暮れてからであつた。

露路の突きあたりの宇之の家から、灯影が洩れてゐる。

『おい、宇之……』

『あ、兄哥か』

膳の前で、しよんぼりと飯を食べてゐた宇之は、土間に這入つて來た舟次郎を見ると明るい顔で迎へた。

『お前か……留守の間に、親爺がたづねて來たツて、前の家から聞いたんだが……兄哥たア見當がつかなかつた。よくまア歸つてくれた』

『お前の方は、何んでもなかつたのか』

『何が』

『何んさいふこたア無えが……』

舟次郎、宇之を見て、笑つてゐる。

『あ、さうか……兄哥、もうお前知つてゐるのか』

『なあに、先刻、埋堀の親爺に會つたんだ……』

『ふん、縁起でも無え……臍から歸つた人に、こんな話を聞かすこたア無え……一寸待つてくれ。水を汲んでくる』

『なアに、宇之、俺が井戸端に行つた方が早い』

『さうか、それもさうだ』

氣輕な者どもである。草鞋、脚袢を取つた舟次郎は、手桶をさげた宇之と井戸端に行く。

井戸端は、暗かつた。

石榴の花の赤いのが、梅雨空の闇に、目に立つ……

柳瀬彌三郎の妹の雪江が、はゞかるやうに、米を磨いてゐた。

『おや、お嬢さんでございますか』

『お邪魔をいたします』

『飛んでもない……もうお身體の具合はいゝんですか』

『有難う存じます』

宇之は、釣瓶の水を、雪江に汲んでやる。

商況欄　十六日前場

海外經濟電報

- 倫敦金塊　七磅八志三片〇〇
- 紐育金塊　三五弗〇〇
- 倫敦銀塊　一九片一六分二
- 同先物　一九片一六分九
- 紐育銀塊　四二仙四分三
- 孟買銀塊　五一留比〇〇

▲市俄古小麥

- 十二月限　六四仙〇〇
- 五月限　六六仙八分一
- 七月限　六六仙八分一

▲紐育棉花

- 現物　九仙二八
- 十二月限　八仙五八
- 一月限　八仙五五
- 三月限　八仙四八
- 五月限　八仙二九
- 七月限　八仙二五
- 九月限　七仙八八

▲印棉

- ブローチ　一五九留比四分三
- オムラ　一四六留比八分一
- ベンゴール　一三三留比二分一

カルカツタ麻袋

- 鐵筋　一二三留比二分一
- 青筋　一二六留比〇〇

▲紐育株式

- スチール株　六八弗八分五
- アナゴンダ株　三六弗八分三

外國爲替

- 米英爲替　四弗七〇仙二分一
- 米日爲替　二七弗四四仙
- 米支爲替　一六佛〇五仙
- 米佛爲替　二仙六四〇〇
- 英米爲替　四弗七二仙〇〇
- 英日爲替　一志二片〇〇
- 英支爲替　八片四分一
- 英佛爲替　一七八法郎三一
- 印日爲替　七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替

- 紐育向　二七弗一六分七
- 倫敦向　一志二片〇〇

阪神爲替

- 對米賣　二七片 [illegible]
- 對米買　[illegible]
- 對英買　一志二片 [illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
洋紡	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
電工	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日書	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
日書	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
士木	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
大所	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

大阪綿糸（十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限）[illegible]

▲大阪綿布（十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限）[illegible]

▲大阪棉花（十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限）[illegible]

▲大阪人絹（十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限）[illegible]

▲大阪期米（當限・中限・先限）[illegible]

▲横濱生糸（現物・當限・先限）[illegible]

各地特産市況

新京　●大豆（現物・十一月限・十二月限・一月限）[illegible]　不連

▲大連　●大豆（袋入・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限）[illegible]　豆粕（現物・十一月限・一月限・二月限・三月限・四月限）[illegible]　●豆油 [illegible]

木曜　癸丑　佛滅　滿　斗宿　舊九月廿六日　十一月十七日　東京・本郷・神誠社

- ●一白の人　理論に偏する時は實務は其方除となるべし　丁と辛と戊が吉
- ●二黑の人　急速の發展は望み得ざるも刻々と吉に向ふ　丙と未と癸が吉
- ●三碧の人　一時不安の氣に襲はるゝとも敗にはならず　乙と庚と辛が吉
- ●四綠の人　出費を省き自香を愼しみ萬事内輪にすべし　甲と乙と巽が吉
- ●五黃の人　横走りせず本業を眞直ぐに進み行くが安全　丁と癸と丑が吉
- ●六白の人　誠意の限りを盡せば何事も通達すべき吉日　丙と丁と壬が吉
- ●七赤の人　苦勞を仕抜きても効果はその割には薄き日　甲と丙と癸が吉
- ●八白の人　小龜裂なりとも決して油斷すべからざる日　乙と丁と未が吉
- ●九紫の人　目上の引立てある吉日思はざる福も入來る　未と庚と戊が吉

經濟部發行福民獎券中彩號票

第五十六回福民獎券中彩號碼

茲將中彩號碼列下自康德五年十一月二十二日起在各地代賣所（限得彩金未滿壹百圓者）及滿洲中央銀行各地總分支行（限得彩金在壹百圓以上者）憑獎券兌付得彩金（甲乙丙丁戊己庚六組號數相同）

康德五年十一月十六日　經濟部

頭彩　壹萬圓(1)　630

附彩（得頭彩號數之前後號數）參百圓(2)　629　631

二彩　參千圓(1)　44,624

附彩（得二彩號數之前後號數）壹百圓(2)　44,623　44,625

三彩　壹千圓(1)　5,379

附彩（得三彩號數之前後號數）伍拾圓(2)　5,378　5,380

四彩　壹百圓(23)

1,127　1,697　1,898　4,580　5,082　10,028　11,933　13,523　13,953　18,786　19,364　25,396　25,503　26,159　29,500　32,461　32,703　34,927　39,381　43,290　45,877　47,546　48,067

五彩　五拾圓(48)

51　872　2,035　2,190　2,565　2,662　3,329　7,891　9,524　10,739　11,009　12,346　12,735　13,614　14,108　14,594　15,000　15,769　16,494　17,057　17,222　18,322　19,817　20,001　20,101　22,434　22,893　24,581　24,821　26,918　26,999　27,914　28,567　29,753　29,861　31,614　33,646　34,737　35,036　40,247　40,973　43,272　43,760　44,633　44,675　44,724　45,786　47,614

六彩　拾圓(240)

147　159　614　659　845　1,011　1,336　1,440　1,644　1,692　1,778　1,876　2,484　2,548　2,757　2,773　3,089　3,317　3,417　3,557　3,733　3,814　3,817　3,920　4,363　4,557　4,596　5,233　5,316　5,615　5,941　6,197　6,661　6,735　7,105　7,605　7,680　8,466　8,489　8,507　8,699　8,721　8,843　8,871　8,998　9,038　9,136　9,248　9,364　9,479　9,541　9,737　9,743　9,982　10,239　10,320　10,347　10,723　10,767　10,847　10,892　11,022　11,121　11,353　11,372　11,421　12,470　12,715　12,762　12,957　13,120　13,167　13,427　13,912　14,296　14,339　14,410　14,414　15,249　15,432　15,512　15,569　15,897　16,714　16,794　16,797　17,649　17,897　18,991　19,214　19,450　19,903　20,218　20,418　20,668　20,900　20,955　21,517　21,613　21,686　22,338　22,391　22,697　23,197　23,285　23,363　23,402　23,448　23,668　23,739　23,944　23,971　24,294　24,583　24,654　25,040　25,144　25,518　25,643　25,965　26,364　26,945　27,520　27,679　27,795　28,291　28,551　28,646　29,021　29,333　29,684　29,745　30,390　30,408　30,459　30,494　30,713　30,786　30,859　31,035　31,267　31,729　31,781　31,854　32,059　32,208　32,584　32,597　32,727　32,731　32,750　32,802　33,255　33,279　33,544　33,638　33,639　33,702　33,982　34,134　34,209　34,230　34,252　34,510　34,546　34,577　34,671　34,779　34,807　34,970　35,054　36,434　36,671　36,761　36,777　36,873　37,132　37,441　37,557　37,963　38,839　39,299　39,408　39,441　39,536　39,637　39,717　39,858　39,999　40,213　40,732　41,199　41,417　41,755　41,992　42,290　42,749　43,200　43,221　43,348　43,392　43,873　43,874　44,090　44,388　44,667　44,776　44,793　45,201　45,240　45,420　45,515　45,590　45,856　45,979　46,084　46,452　46,583　46,648　46,785　46,874　46,910　47,374　47,939　47,965　48,191　48,343　48,433　48,454　48,478　48,703　48,803　48,869　48,913　49,057　49,092　49,381　49,500　49,777　49,985

七彩　五圓(600)

355　363　571　679　689　700　754　904　971　985　1,326　1,340　1,476　1,509　1,576　1,615　1,638　1,763　1,963　2,070　2,094　2,128　2,273　2,297　2,336　2,458　2,460　2,606　2,621　2,787　2,819　2,836　2,883　2,903　2,974　3,013　3,223　3,259　3,273　3,597　3,787　3,811　3,856　3,908　4,143　4,184　4,200　4,233　4,247　4,267　4,284　4,357　4,379　4,446　4,499　4,574　4,601　4,607　4,610　4,665　4,842　5,043　5,154　5,283　5,435　5,480　5,588　5,604　5,766　5,815　5,820　5,823　5,827　5,880　5,949　5,989　6,007　6,020　6,026　6,085　6,118　6,198　6,215　6,231　6,251　6,289　6,423　6,454　6,519　6,535　6,564　6,576　6,806　6,905　7,025　7,048　7,189　7,369　7,375　7,632　7,651　7,790　7,815　7,866　7,944　7,990　8,028　8,036　8,091　8,110　8,209　8,312　8,387　8,412　8,515　8,523　8,663　8,710　8,753　8,822　8,850　8,910　8,912　8,972　9,049　9,108　9,183　9,196　9,369　9,372　9,409　9,439　9,568　9,605　9,661　9,688　9,842　9,845　9,967　10,021　10,111　10,124　10,140　10,147　10,454　10,462　10,586　10,763　10,788　10,792　10,824　11,185　11,253　11,547　11,652　11,718　11,731　11,750　11,801　11,891　11,925　11,978　12,077　12,082　12,088　12,107　12,117　12,205　12,247　12,250　12,354　12,459　12,673　12,819　12,837　12,892　12,911　13,260　13,304　13,318　13,618　13,645　13,808　13,928　13,933　14,223　14,225　14,321　14,388　14,428　14,447　14,451　14,466　14,518　14,708　14,778　15,027　15,162　15,267　15,270　15,469　15,592　15,627　15,645　15,701　15,702　15,747　15,868　15,981　16,134　16,158　16,218　16,261　16,277　16,370　16,433　16,575　16,590　16,705　16,710　16,789　16,826　16,852　16,976　17,071　17,096　17,270　17,290　17,381　17,422　17,486　17,512　17,528　17,532　17,582　17,695　17,702　17,872　17,911　17,920　18,124　18,228　18,571　18,616　18,670　18,692　18,714　18,780　18,952　19,146　19,183　19,192　19,299　19,361　19,620　19,643　19,722　19,824　20,012　20,033　20,059　20,267　20,286　20,310　20,420　20,773　20,851　20,938　21,251　21,298　21,555　21,570　21,586　21,648　21,754　21,815　22,123　22,209　22,256　22,284　22,300　22,430　22,436　22,644　22,663　22,714　22,851　22,975　23,342　23,384　23,725　23,801　23,904　24,060　24,196　24,291　24,325　24,338　24,396　24,413　24,430　24,492　24,494　24,518　24,530　24,547　24,569　24,653　24,678　24,693　24,723　24,770　24,872　25,044　25,172　25,206　25,249　25,287　25,399　25,483　25,498　25,546　25,610　25,859　26,190　26,259　26,370　26,385　26,415　26,521　26,535　26,835　26,876　26,908　26,949　27,133　27,230　27,244　27,480　27,606　27,670　27,805　28,024　28,048　28,154　28,204　28,282　28,444　28,449　28,613　28,786　29,091　29,112　29,310　29,363　29,404　29,418　29,426　29,431　29,442　29,486　29,593　29,700　29,708　29,740　29,746　29,780　30,005　30,073　30,079　30,301　30,302　30,321　30,456　30,612　30,629　30,736　30,740　30,864　30,939　30,989　31,026　31,212　31,245　31,259　31,300　31,308　31,312　31,813　31,916　32,039　32,130　32,157　32,233　32,288　32,319　32,535　33,012　33,052　33,093　33,242　33,435　33,542　33,607　33,625　33,630　33,765　33,837　34,162　34,487　34,499　34,519　34,540　34,619　34,686　34,729　34,784　34,953　35,245　35,272　35,317　35,320　35,431　35,548　35,555　35,645　35,656　35,761　35,803　35,858　35,904　35,996　36,307　36,318　36,421　36,584　36,585　36,612　36,691　36,951　36,968　36,974　37,007　37,016　37,106　37,342　37,500　37,559　37,749　37,811　37,867　37,923　37,993　38,078　38,187　38,244　38,283　38,384　38,422　38,542　38,615　38,645　38,676　38,704　38,727　38,795　38,812　38,819　39,006　39,342　39,351　39,353　39,456　39,539　39,622　39,764　39,789　39,806　39,836　39,920　40,024　40,025　40,235　40,284　40,318　40,359　40,367　40,410　40,480　40,489　40,649　40,737　40,822　40,996　41,038　41,176　41,221　41,235　41,356　41,364　41,468　41,524　41,587　41,610　41,616　41,741　41,837　42,287　42,315　42,316　42,317　42,340　42,369　42,472　42,477　42,486　42,519　42,617　42,643　42,649　42,685　42,806　42,857　42,865　43,081　43,191　43,320　43,357　43,429　43,479　43,495　43,545　43,550　43,676　43,773　43,953　44,196　44,328　44,368　44,526　44,572　44,577　44,834　45,029　45,079　45,090　45,150　45,253　45,274　45,286　45,334　45,337　45,354　45,653　45,769　46,100　46,177　46,182　46,258　46,326　46,485　46,558　46,566　46,620　46,630　46,690　46,807　46,983　47,048　47,154　47,267　47,491　47,631　47,645　47,670　47,708　47,778　47,814　47,923　48,058　48,164　48,233　48,391　48,501　48,502　48,517　48,590　48,651　48,881　48,897　48,958　49,162　49,349　49,389　49,427　49,559　49,571　49,655　49,780　49,788

末彩　壹圓(4,999)　彩票號數末字與頭彩末字相同者　0字

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

陸の荒鷲昨日午後 再び西安を空襲

貨車群等を爆破隴海線遮斷

【〇〇基地十六日發國通】赤色ルートの中心西安は十五日わが陸の荒鷲の猛爆により大恐慌を來してゐるが引續き十六日午後零時四十五分頃中村、小森、鈴木の諸部隊は〇〇機の大編隊で再び西安を襲ひ西安驛に停車中の貨車群及び驛建物を爆破、隴海線を遮斷して多大の損害を與へた、これがため西安、潼關、陝州方面にある敵は大動搖を來してゐる

成都を再度空襲す

【上海十六日發國通】成都來電によれば海軍航空隊は十五日正午第二回の四川省成都空襲を敢行、同地各軍事機關を爆擊し多大の損害を與へた

蘭州空爆を誇らず 床しき荒鷲たち

縁起のするめに祝杯をあぐ

【〇〇基地十六日發國通】若山、山本兩機の〇〇基地歸還に續き夕陽傾く飛行場に川島部隊長の率ゐる爆擊隊主力は〇〇を經て元氣一杯全機歸還した次々に降り立つ空の勇士は若山、山本兩機の荒鷲を加へてズラリと整列〇〇部隊長に對し歸着の報告をした、陸空軍の至寶川島指揮官は低い調子で「川島部隊長以下只今蘭州爆擊を完了歸着致しました」と述べれば溫顏の〇〇部隊長は「決死の空襲に見事成功された將士の勞苦を多とする」と力強く犒ひ、ついで〇〇部隊長への歸還報告を行つた後薄暮迫るうちにさゝやかな祝宴が開かれた、寺內最高指揮官より贈られたウヰスキーに縁起のするめ、思へば今曉全員生還を期せずして飛立つたのであつたが空前の爆擊を敢行したばかりか一人も缺けずに歸還したのだ、夕陽にその諸顏を輝かせつゝ起つた空の荒鷲たちの少しも誇らぬ床しい態度に記者は今更ながらこの爆擊行の巨大な歷史的事業を思ふのであつた、祝宴は賞盃まで續き談笑は何時果てるとも分らなかつた

◇……空爆下の蘭州市街の一部

梁院長天機奉伺

【東京國通】十五日來朝した中華民國の維新政府梁行政院長は十六日午前九時宮中に參內、東御車寄にて天機奉伺の記帳をなし同九時半明治神宮參拜、更に大宮御所、秩父宮、高松宮、三笠宮、閑院宮、伏見宮各御殿に伺候した、午後は近衞首相をはじめ有田外相、板垣陸相、米內海相、池田藏相、多田參謀次長、古賀軍令部次長を歷訪、來朝の挨拶をなし、同夜は六時半より首相官邸における近衞首相以下全閣僚主催の歡迎晩餐會に出席した

山西羊毛增產計畫

【太原十六日發國通】軍管理工場山西第七工場ではこの程尨大なる畜產改良計畫を發表して各方面の注目を惹いてゐるが軍管理山西第十六、第十七工場でも羊毛資源の重要性に鑑みこれが增產確保を期するため附屬牧場を開設し以て緬羊の改良增產に乘出し第一期緬羊の改良增產に乘出し第一期緬羊五ヶ年計畫を樹て明年度より實行することゝなつた、その內容は次の通り

一、太原城外の水西關、水東關の兩村にまたがる舊模範牧場の卅七萬五五千坪を種牧場となし、その中に模範牧舍及び研究所を設置する
二、山西省內の南、北三ヶ所に種牧場及び研究所を設ける
三、種用としてコリデール種を輸入する
四、研究所には緬羊の科學的合理的な飼育所を設置、その他改良增殖、防疫などに關する研究及び試驗を行ひ又支那人指導官をも養成する
五、各縣に牧場を開くとともに在來の牧場にも指導官を配して牧民の指導に當らしむ
六、ルーサン等の牧草飼料の增殖改良を奬勵する
七、緬羊の普及をはかるため合作社を設立し牧民の經濟的獨立方法を講ず

等の方針をもつて進む計畫である、なほ山西省の緬羊は非常に古い歷史を持つてをり地勢氣候等その飼育に適してゐるので同工場では將來一頭當り採毛八、九乃至十瓩程度の增產を目標に研究することになつた、因みに現在の省內緬羊は四百萬頭といはれてゐる

敵七機を粉碎 砲艦江貞を捕獲

＝艦隊報道部發表＝

【上海十六日發國通】艦隊報道部十六日午後四時發表

一、揚子江遡江部隊は昨十五日岳陽下流において敵砲艦江貞（五五〇噸）を捕獲せり
二、昨十五日海軍航空隊は中支方面において小谷、林田兩少佐指揮の下に四川省々城成都を空襲し敵戰鬪機約十機と壯烈なる空中戰を交へその一を擊墜、飛行場內格納庫三及び燃料庫一を爆擊してこれに大火災を起さしめたるほか地上六機を粉碎せり、わが方損害なく全機無事悠々歸還せり
三、南支方面においては南寧を襲へる部隊は軍事施設その他建物を爆破しこれに多大の損害を與へた

ドイツの新要求

【プラーグ十五日發國通】ドイツ政府に昨日チエコ政府に通牒を送り先頃のズデーテン地方併合の際讓渡區域外にのこされたドノグルッセの割讓を要求した、チエコ政府側は右地方の全住民がチエッコ人であると稱してゐるがドイツ今回の要求はチエコの農業改革によつて損失を被むつたドイツ人地主の要請に動かされたものとみられてゐる

反ユダ政策に米不滿表明か

【ワシントン十四日發國通】ハル國務長官は十四日ウイルソン駐獨大使に近狀報告並に協議のためワシントンに歸るやう訓令を發した、ハル長官が今回特にウイルソン大使に歸國を命じた理由は最近とみに激烈となつたドイツ國內在住ユダヤ人彈壓問題その他米獨間諸懸案に關し打合せを遂げるためとみられてゐるが、國務省がかゝる方法で大使の歸國を命じたことは前例のない事であり消息通筋は今回の措置の眞意はドイツの反ユダヤ人政策に對する不滿を表明するものと觀測されてゐる

書道展出品作

皇帝陛下御覽遊ばさる

書道を通じての日滿華親善譜日滿華書道展覽會は豫想外の成功を收めて閉幕したが、畏くも皇帝陛下には右展覽會の成果に御滿足遊ばされ十七日午前十一時帝宮にて同展覽會の特別出品、審査員作品及び一般入賞作品六十點を沈瑞麟、榮厚、寶熙の三審査員を御說明役として親しく御覽遊ばされる旨仰出され關係者一同畏き思召しに恐懼感激してゐるなほ右光榮に浴する出品者左の通りである

特別出品「日本側」淸浦奎吾伯、若槻禮次郎男以下七名「滿洲國側」羅振玉、寶熙兩氏以下四名、「中華民國側」王揖唐氏以下二名、「審査員」尾上柴舟、大野百鍊の三氏以下六名
一般出品の部　浦田青雲（東京）王光烈（新京）以下廿一名
少年の部　廣島弘一（神戶）李正中（吉林）外十一名
計五十一名

反共倒蔣中央大會開く

【北京十六日發國通】北支の反蔣救國大會は十六日北京における中央大會をもつてその火蓋を切つて落した

北京 この日の市內は各所に反共倒蔣を象徵するポスターが張り續らされ定刻十一時王克敏委員長以下臨時政府各要人および所屬河北、山東、山西、河南四省の各省長北京、天津、青島三市長各地治安維持會長、新民會、教育總會、商會各代表等が續々紫禁城內大和殿前の廣場に參集、大會は先づ全員起立脫帽裡に莊重なる國歌の合唱、國旗に向つて最敬禮を行つた後主席委員王揖唐內政部長嚴かに大會の趣旨を報告し次いで王克敏氏が音吐朗々大會宣言を朗讀終つて議政委員長湯爾和、司法委員長董康兩氏の祝辭があり、つゞいて各省長、各特別市長、各治安維持會長その他各會代表が交々起つて熱辯を振ひ、國民の犧牲において行はれる焦土抗日の國家破滅を脫し日滿支提携を基調とせる東亞の新秩序建設を强調した、最後に王揖唐主席の發聲で中華民國萬歲を三唱、意義深き大會の幕を閉じた、なほ十八日には中央公園において北京特別市主催反蔣救國大會が開かれるがさらにこれを皮切りとして今後約一ヶ月間に

亘り 天津、濟南、青島、彰德、太原徐州、開封等の各地で一齊に反共倒蔣の烽火があげられる

王委員長宣言

【北京十六日發國通】北京反共救國大會における王克敏委員長の宣言要旨左の如し

惟ふにわが中華民國は五千年來建國先哲の教を率じ和平禮讓を第一としこれを踏襲し來り、破壞、欺瞞、殺戮をことゝする共產主義とは絕對に兩立し得ないのである、蔣政權も既に邊境に走り沒落に瀕してゐるが共產主義こそは東洋文明の敵であるばかりでなく實に全世界の敵である、然るに蔣政權は獨り共產黨と結託赤化政策の實行を進め少數人の利益關係にとらはれ民族文化の前途を顧みず、濫りに戰端を開き住むところなき良民を苦しめ遂に今日の如き慘憺たる結果をもたらしたのである、堤防の決潰、市街の燒失或は高壘深壕をもつてしても未だ一度も防戰に成功し得なかつたにも拘らず蔣介石は未だ大言壯語して世人を欺き聊かも悔悟するところなし、わが民衆は彼等と共に滅ばなければならぬ何らの罪はない、直ちに無智な抵抗を停止し正確健全なる輿論を喚起して一致和平の實現を圖り公正を以て友邦と相提携して共に東亞新秩序の建設に協力すべきである、政府聯合會は第二次宣言に於て既にこの旨を闡明したが友邦政府は十一月三日の聲明に於ても明瞭に誠意を以てこの旨を中外に闡明してゐる、特にこれを引用して國民は共に鑑みんことを希望する次第である

南京は廿五日から

【南京十六日發國通】中支各地において漸次組織的に發展しつゝある反共救國中央政府樹立の民衆運動に對し維新政府はこれが指導的立場にある各省、各縣の政府機關代表を中央に召集して既報の如く全國代表大會を南京に開催することとなつたが、その期日は來る十一月二十五日より四日間と決定した、今回の代表大會は大衆的示威運動に亘ることを避け各地の民衆運動を統制指導することに重點を置き反共救國、統一中央政府樹立運動の進展に備へんとするものでその成果は注目されてゐる

寧夏空爆陸の荒鷲同乘記

【〇〇基地十六日發國通】蘭州爆擊の壯途は息もつかせぬ寧夏の空爆となり激戰を行つた、陸の荒鷲の巨彈は敗殘支那軍の西北防禦陣を片端から爆碎するの爆擊デーを現出した、十五日〇〇基地を舞上つた〇〇の鳥群は井關部隊長の指揮する寧夏爆擊隊、記者は特に指揮機井關機に搭乘今朝の若宮、山本兩機に續き晴れの寧夏爆擊に參加、湖北晩秋の好天に巨大な翼が突入つたと思ふより早くわが機は快速を利して一直線に目指す寧夏に向ふ、朝からの疲れが飛行服の溫かさに思はずまどろみとなつて暫し假睡するうち傍らの片倉准尉に突つかれてハッと眼を覺ます、早くも寧夏上空に來てゐるのだ、時計を見ると午後三時十分、馬鴻逵軍が本據と恃むこの街は美しい廓を有ち殆んど直角な城壁に圍まれた一つの城廓であつた

□

城壁の西北に廣がる丘を除いて總て草と水溜りの濕地帶、これが所謂蒙古の「ゴビ」といふのだらう、空襲に怯えてか人影の見えぬ街を一氣に通り拔けるとこれも殆んど四角の飛行場「それ空爆」と張り切ると意外これも通過して更に西へ飛び飛行場の北側にある兵營の邊りに教練をしてゐたらしい兵士の影がさつと逃げるのが見えた、飛行場の先にはこれまたその倍位の廣場があつたが、飛行場豫定の新飛行場だらう、幾分傾斜した草と水溜りの廣場が一向に使つた跡もみえない、突然機はぐんと反轉して再び行く、軈て足下に巨彈がぶつりと落ちた

□

續いて二發三發四發〇〇瓩の巨彈が四角な飛行場の眞中を東西に太い土煙の線を引いたこれぞ寧夏飛行場だ、機は直ちに街の上に出た、西水の角に公園が見える、木、池そして建物、二つの建物を狙つて大型爆彈がひらめきつゝ落ちて行く、跡には動きの鈍い黑煙と白い火煙が殘つた、一彈は池の中へ落ちたのかも知れぬこの二の建物は省辨公署と教導團訓練所だ、何れも抗日支那の出店だつた、何といふ正確な投彈だらふ、機はそれから直ちに上げ舵を取つて一氣に〇〇基地に向つた、太陽を浴びた黃河が眞白に光る、一發の敵彈も受けず存分に寧夏を蹂躙したわが機か僚機を從へて〇〇基地へ靜かに滑り込んだのは曠原の果にやうやく陽の頽く頃だつた

偶語

百萬圓近くを灰燼にした名古屋ホテル大火の話題が巷間からまだ消えやらぬうちに三中井百貨店工場から出火二十數名の死傷者を出した▼昔は火事は江戸の花と騷かれたもので物見高い江戸ッ兒は火事と喧嘩は大きな程面白いとへらず口をたゝいたものであるが▼國家的に見て火事くらゐ恐るべきはない人畜の生命を奪るのみならず金銀財寶を灰燼にして現世から消失して終ふのである▼これ程恐るべき火事に對して世人は餘りにも無關心であるが特に日本內地人は滿洲國人に比べて出火率の多いことは消防統計が明瞭に物語つてゐる▼近代都市には近代都市としての消防機關が不可缺であると同時に市民の火に對する關心を高めることも市民として最大の務でなくてはならぬ▼平和主義を表看板とする米國大統領米大陸は五十年前に比べて外敵の攻擊をうけ易い地位に置かれてゐるから大いに空軍を擴張せざるを得なくなつたのだと軍備擴張に關して辯明してゐる▼凡そ米人あたりの言ふことは世の人よ酒を吞むな女を買ふなと口では聖人ぶつたことを言ひながらこつそりチャブ屋に通ふエセ耶蘇坊主見たいなものだ

人事往來

▲塘常雄氏（橫河電氣）十六日來京國都ホテル
▲市川仁太氏（同）同
▲金子順次氏（華興煙草）同
▲厚悅生氏（東京製鋼）同
▲香月五郎氏（同）同
▲相生常三郎氏（福昌公司）同
▲切山三郎氏（滿鐵）同
▲關寬治氏（滿洲石油）同
▲佐藤淸一氏（日本鑛業）滿蒙ホテル
▲佐久間寬氏（日淸製油）同
▲山崎規一氏（三菱商事）中央ホテル
▲猪島安造氏（同）同
▲春名勝資氏（官吏）同
▲奧野隆一氏（會社員）同

木村內務參與官

木村內務參與官は十六日午前十一時五十五分周水子着旅客機で來連、直ちに關東州廳ならびに滿鐵本社を訪問したが十七日午後五時大連發列車で新京へ赴く豫定

社說　支那共產黨の策動

支那共產軍が最近遊擊戰に力を注いで來てゐる傾向があることは注目すべきである。最近形成された遊擊匪團は從來の紅槍會や大刀匪の如き自然發生的なものと趣を異にし中央軍や殊に第八路軍の嚴重な監督下に在るといふのだから、ソ聯軍事顧問が多數支那に入つたその結果がこゝに現れてゐるものと見られる。

支那共產黨の領袖毛澤東は最近「抗日遊擊戰爭の戰爭問題」なる論策を發表したが、その要綱は戰爭の基本原則は自己を保有し敵を潰滅するにありと斷じ、就中自己保有を强調してゐる。これは暗に共產黨勢力の保衞と擴大とを暗示したものであることは疑ひない。殊に抗日根據地の建設を說いてゐる如き、抗日戰中は抗日根據地とし、將來國共分離の場合は共產軍の根據地たらしめんとする一石二鳥の策であらう。

結局毛の論文は支那共產黨が所謂十年の內戰で辛に嘗めた苦い經驗を基とし現實の對策を練つたものであるが、その間民衆の力の擴大强化及びその組織を縷々述べてゐることは注目に値ひする。表面あくまで國民政府軍事委員會の統制を遵守し抗日戰に勝利を獲得することを說いてゐるが裏面の狙ひどころは各地に散在する廣汎な遊擊部隊を理論的にも亦實際的にも自黨側に誘引せんとすることにあると見られ、今後支那共產黨の各地遊擊隊に與へる影響は相當重視すべきものがあらう。

ソ聯は抗日遊擊匪團の强化擴大を使嗾する外、支那共產黨を動かして、軍內に政治部を設置せしめ、從來の傭兵制度を廢して全國徵兵制度の實施を促進せしめ、工農商及び學生の團結より成る抗日大衆社會運動を組織せしめ、婦人救國協會の組織を促し、靑少年を組織して銃後の衞生、輸送作業に當らしめる等、あらゆる方面に抗日鬪爭組織の手を擴げしめてゐるが、殊に諸民族諸教徒の抗日統一運動に努めてゐる如き警戒を要するところであらう。本春には蒙西抗日靑年委員會なるものが組織され、同委員會はその宣言書に於いて、支那國民政府の抗日戰爭呼集に應へて蒙西兩民族の團結を固め、以て日本に當るべき旨を聲明したとのことである。そのやうな宣言や決議は齒牙にかける要はないとしても、今次事變と關聯しソ聯が滿境接壤地方の民族に對しいかに働きかけんとしつゝあるかはこゝに示唆されてゐるのである。さきにプラウダ紙が全支回教徒の統一反日戰線が結成されたと報じてゐる如きも注目される材料であつた。戰線に於いて敗退しつゝも支那共產黨はなほその策動を續けて行くであらう、われわれはその動向に絶えず注視することが必要である。

第一回司法警察會議第二日

密偵警察の弊を懲ろに指示す

白石檢察廳次長

新京地方檢察廳管內第一回司法警察官會議に於ける白石次長の注意指示事項は左の如くである

一、司法警察官職務規範第二十七條の報告を勵行せよ　此の報告事項は何れも搜查上重要なるものにして管轄檢察官としては一刻も早く此れを知る事を要する事項であります、又其の中には更に上級檢察廳に請訓するに非ざれば搜查着手を爲し得ざるものも有るのでありまして此の報告は出來る丈速やかに頂き度いのであります　最近大分勵行せらるる様になりましたが未だ十分也とは云ひ得ない狀態にあるのであります　此の報告事項は司法警察事務處理規定第一條の報告事項と大體共通である爲其の報告の寫しを送付し來る者あるも職務規範第二十七條の報告は檢察官の指導を爲す爲めに必要なものでありますから特に急速を要するものなのであります、故に必ずしも書面に依る事を必要とせず口頭、電話、電報、書面等適當なる方法を以つて他の何れの機關よりも速かに檢查廳に報告せられ度いのであります、尚電話等を以つて連絡したる後念の爲文書を以つてする事は事務整理上都合良きを以つて處理規定に依る報告をすると同時に書面を以つて報告して頂き度いのであります斯る場合にも警務廳宛のもの、寫しの送付では無く檢察廳長宛にして頂き度いのは勿論であります、但し警務廳長と宛名を連名に作られる事は妨げありません、通報として送付する向が相當多くありますが斯くの如きは司法警察官であり乍ら組織に就いて全然無知なりと申すの外は無いのであります、以上の點に就ては特に御注意を願ひ度いのであります

二、檢警の連絡を緊密にせよ　檢察官と司法警察官吏とは一體を爲す可きものなる事は諸問事項に於ける說明にて既に申上げた通りでありますが、然るに如何なるものか夫れは言葉に言ふのみに止つて居る様な狀態でありまして前項に於て申上げた報告の如きも仕事上に於ける一體の原則の表れであり又檢察廳に於て爲す指導訓練も其の原則を實現せしめ様とする努力の表れに外ならないのであります、然し仕事上や規定上丈けでは僅かに骨組み丈けであり肉も付かなければ神經も通はないのであります、たゞそれを機會として檢警一體の檢察組織に對する自覺を强めるのでありまして平素親しみ合ふ事が大切であり故に諸君は出來る丈檢察廳に出入し檢察官に面會し法律上の事、仕事上の事は勿論其他種々と意見の交換を爲し合ひ親しんで頂き度いのであります、斯くする事は諸君にも又檢察官にも仕事上或は又個人としての修養上に益する處が決して少くない事と思ふのであります

第三、司法警察に對する一般民衆の理解と協力を增進せよ　司法警察の根底を爲す目的は人民の愛護撫育にあるのでありますが故に當然民衆が此れに協力すべき筈のものであります、然るに現在を見まするに夫は全く逆の現象を呈してゐるのでありまして民衆は搜查の爲めの行動を白眼視して居るの有樣なのであります、而て之に對し協力せぬ丈けであれば未だ良いのでありますが甚だしきに至つては夫れを妨害するものが多々有るのであります、民衆が斯の如く司法警察官に對し反感をさへ持つに至つた原因は一口にして言ひ表す事は難いのでありますが然し此れは是非共司法警察の目的が奈邊にあるかを好く理解せしめねばならぬものと思ふのであります、而て之が理解せしめるの方法としては多々あるものと思はれますが第一は仕事上に就いて彼等になる可く迷惑を掛けぬ事を必要ではないかと思ふのであります、係り合となれば大變な目に合せられると云ふ感を先づ取り去つてやる様にしてやる事が大切であると思ふのであります　第二に司法警察の行動に依つて現實に其の有難さを見せる事であり一番直接なのは贓品の返還を速にしてやる事ですが其他色々方法があるものと思はれるのであります、斯くして理解を深めたならず必ず彼等は協力し來り所謂民衆警察の實を擧げ得るに至るものと思はれるのであります

第四、密偵と稱する者を嚴重查察檢擧せよ　滿洲の過去を暗黑にしたものゝ實に密偵の跋扈であつたらうと思ひます、然し混亂時代に密偵を使用すると云ふ事は止むを得ぬ事で直ちに之を咎むる事は出來ませんが秩序の恢復と同時に夫れは逐次廢せらるべきで現に現在では各機關とも之を廢した筈であります、但し特別の事件の爲め特に協力せしむる事は如何なる時代でも止むを得ぬのであります、然るに過去に於いては密偵を職業として繼續的に使はれて居つたものが多く此れ等のものゝ報告によつて良民が嫌疑を蒙り非常な苦境に立たしめられる結果になりますので一般人のこれを怖るる事は大變なものなのであります、然も此連中の素質はいづれも正業を好まぬ無賴の連中で今日では密偵ではないのに係らず密偵なりと稱して未だに良民に對して恐喝其他の不法行爲を爲して居るものが相當多いのであります、此等の者には實に司法警察の威信を損ひ民衆の司法警察に對する理解を妨ぐるものでありますから、故に一日もはやく一掃致し度いと思ひます斯る徒輩の事犯は大少に關らず檢擧送致せられ度いのであります

五、自白を重んじてこれを活かす傍證を蒐集せよ　證據上最も有力なるものは自白であります、これは大いに重んぜねばならぬのであります、故に搜查に當つてはこれを得る爲めに先づ夫れに必要なる資料を十分に蒐めた上自白を得るに努力せねばなりません、然して自白を得たならばこれを生かす爲め傍證、即ち其自白する處が眞實なる事を立證すべきものを蒐めて折角得た自白を生かす様にせねばなりません、若し其傍證がなくて自白を覆へされたなら檢察官が如何に奮鬪するも公訴の維持が出來なくなるのであります

六、留置手續を明瞭にせよ　滿洲國刑事訴訟法が司法警察官に留置權其他の强制搜查權を認めて居りますので司法警察官の活動は凡て合法的に爲し得る様になつて居ります故に我々は此の訴訟法を活用して凡て合法的に搜查を致さねばなりません、特に留置については其手續を嚴重にし曖昧に人民を拘束するが如き事のない様に願ひ度いのであります、檢束にも非らず留置にも非らざる者が留置場に入れて置かれる様な事がありましたなら眞に王道國家として有り得べからざる不祥事と申さねばなりません、勿論相當の責任の地位にある者が斯る事をする筈はないので結局左様な事があるとすればそれは下級の者等が何かの不正の爲め之を爲すものと思はれますので若しありましたなら嚴重にこれを戒める必要があります、特に惡質の者は不法監禁として處分せねばならぬと思ひます

第七、告訴、告發及被疑留置を爲したる事は絶對に自署處分せず送致せよ之等の事件は搜查上必ず檢察廳に送致する事になつて居るに拘らず送致をせぬものが相當にあります、それは我々の取扱ふ事件取調中度々其れが現はれて來るので察知し得らるるのであります、これは實に良くない事であります、これ等を自署處分し或は甚だしきに至つては特に自署處分さへも爲さずして握つて終ふが如き事があります、斯る場合は必ずやその間に請託其他の不正を釀成する間隙を生ずるのであります、これは未だ手續等不完備時代の遺物でありまして、今日に於いては既に手續も定められ機關も整備したのでありますから、斯る遺物は棄て去り事務を明朗にする必要があると思ふのであります

第八、書類の作成は事實に則すべし　書類は其內容に於いても形式に於いても事實に則して作成するを要するのであります常人逮捕を受取りたる警官が自ら逮捕せるものゝ如く逮捕顚末書を作成し、搜查に關係せざる刑事が報告書に連署し取調を爲さざる者が調書には取調を爲し部下の報告等により知り得たる事を宛かも自ら檢證したるものゝ如くして檢證調書を作成し被害者より白紙の始末書を取りこれに被害者の承知し居らざる被害事實を記入する等何れも搜查手續全部に對する信憑力を失はれむる危險があるのであります、公判に於て被告人が否認し警察の自白調書以外積極證據無き場合其記錄中一部にもせよ斯る虛僞の調書あらば審判官は其自白調書を信用せざるに至る事は當然であると申さねばなりません「あの自白調書には虛僞はありません」と辯解しても夫れは後の祭りであります、何處までも調書に信賴し得る様に搜查を進めねばならぬのであります

第九、證據品押收の經路を調書上明にせよ　何處から來たか明らかでない様な證據は證據力がありません特に其證據品と其存在した場所とが重要な判斷資料となる様な場合が多いのであります故に搜查報告書なり訊問調書なり或は押收調書等にそれを明にして置く事が最も大切であります、場合によつては檢證してから押收する様にする場合もあります　次に證據品の行方を明瞭にせねばなりません押收調書が無いのに本人に聞いて見ると處押收された物があつたり又押收調書に記載されて居るものゝ一部のみが送致されて幾部の行方が不明であつたりする事があります若し一部を何かに利用したる場合は之しを押收調書等の備考欄に記入して置くべきであります

第一〇、記錄編纂は搜查の順序に整理せよ　搜查は其端緒に出發して發生後之を起して發展するのであります故に先づ其事件の端緒を明かにしてそれが手繰られた糸の發展に從つて記錄を整理すると其目錄を見た丈けでも事件の概要が明瞭であり信憑力大なるものとなるのであります、現在日系の取扱ふものは大體其點は良い様でありますが滿系の人は其點一向留意せぬ様に見受けられるのであります

北支各地討匪狀況

【北京十五日發國通】北支における匪賊討伐狀況左の通り

一、冀東地區唐山東北方榛子鎭附近討伐下のわが○○部隊は十二日午後二時榛子鎭北方約十キロ楊柳庄附近で約二千の杏潤民及び李雲長匪を東南兩方面より挾擊しこれを捕捉潰滅的打擊を與へた、敵の遺棄死體四百餘名、うち參謀一、大隊長三この戰鬪における鹵獲品小銃八十、同彈丸約二千發、わが負傷二名

二、保定警備川原部隊は十二日同地南方廿四キロ張登附近において約二百の匪團を攻擊、敵は遺棄死體二十七を殘して潰走した

三、滄州警備の松枝部隊は十三日泊頭鎭西方十二キロ附近において約五百の匪團を攻擊しこれを南方に擊退した、敵の遺棄死體五十四、わが軍の鹵獲品チエコ機關銃一、その他彈藥多數、わが軍戰死三

四、小冀鎭の警備隊は十日黃村驛東方地區において騎兵第四師第十二團に屬する約一千三百の敵を攻擊これを潰滅した、敵の遺棄死體二百四十、わが軍の重なる鹵獲品輕機五、自動小銃二、小銃廿三、彈藥二千五百

江南の敵軍　兵力損耗甚大

【○○基地十五日發國通】諸情報を綜合するに江南方面の支那軍は月餘に亘る敗戰續きのため兵力の損耗甚しく一箇師の兵力は大體二個大隊、甚しきは一個中隊に過ぎぬものがあり、陣容建直しに躍起となつてゐるが、瑞昌、陽新、大冶、武寧、修水、通山、崇陽、通城間の地區においては遊擊の外に抗戰能力がない狀態に陷つた

佛領印度よりの支那入國外人を制限

【河內十六日發國通】蔣政府外交部では左河內支那領事館に命じ佛印より支那に入國せんとする諸外人に次の如き制限を加へることとし、十一月初めよりこれを實施してゐる

入國路は廣東省東興、廣西省鎭南關、雲南省河口各國境三ヶ所だけで旅行許可書の下附は前記三ヶ所內の監視所に限る、これが出願に際しては入國路と目的地を明示し一同二省以上にわたる旅行は許さず、滯在期間は十五日以內に限り查證料として二元を徵收す

これは最近特に奧地事情の漏洩を警戒しはじめた支那側の外人に對する警戒の現れであり、現に日本人と關係ありとの理由で入國禁止になつた外人すらある有様である

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金二萬六千二百卅三圓六十四錢五厘（關東軍司令部へ）
一慰問袋千三百五十個（同）
一金七十圓軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千一百六十八圓三十四錢（駐滿海軍部へ）
累計三万千七百五十一圓九十八錢五厘
……十一月十五日迄の分……

訪歐使節團だより

＝隨行記者友松敏夫記＝

△メッシナ海峽

九月五日朝照國丸はイタリー半島の南端を通過してゐた、シシリー島の上をエトナの噴煙が霞のやうに山の頂上を蔽ひかくしてゐるのが見える頃には船はもう進路を眞北にとつてメッシナ海峽に差かゝつてゐた

兩岸の蒲丘は益々狹まり緑の丘の上には赤い屋根や、教會や、古城が指呼の內に點在し繪のやうなメッシナの街が展開して來た

船客達は漸くヨーロッパへ來たと云ふ安堵した氣持ちと明日は船ともお別れだと云ふ寂しさが交じつて誰も物も言はずじつとデッキにもたれて魅せられた様になつてゐた、たゞイタリーの貿易商クオモ夫妻は自分の國に歸つた歡びで誰と會つても愛想がよかつた、そして我々視察團一行も亦友邦イタリーの山野を見て益々元氣旺盛、既に上陸の準備も萬端整へ心は勇んだ

シシリー島とイタリー本土との一番狹い所は僅かに二哩程で急流の様に音をたて瀾をつくつて潮が流れてゐる、曾つては此の海峽を幾度となく甲冑を着たローマの兵士やカルタゴの勇士達が雄圖を抱いて渡つたことであらう島は余りにも歴史で懐しい島である

△ナポリ上陸

船の最後の晩餐が濟んだ後、誰もがナポリを一番最初に見やうとしてデッキに上つて了つた、月光射す上甲板では誰かゞ「サンタ・ルチーア」を唱つてゐる、船がナポリ灣に辷りこむと間もなく我々の前面に夜空を明々と焦すベスビオの火と寶石を一杯ちりばめた様なナポリの街の灯がキラキラと海面に浮んで來た

ナポリは香港、リオ・デ・ヂヤネイロと共に世界三大夜景の一つに數へられ人口九十萬の大都市は「ヴオメロの丘」を背景に立體的に大きく擴がり恰も不夜城の如くナポリ灣に映じてゐた

午後十時照國丸がその巨體をナポリ埠頭の岸壁にぴつたりと橫付けにすると待ちかまへてゐた様にローマ駐在の徐滿洲國公使や三城參事官等が船中に我々一行を迎へに來た

そしてわざわざローマから自動車で馳せつけて來た日本側の新聞通信特派員やイタリーの新聞記者、ファシスト黨親善使節で顏馴染のリベッタ氏等が賑々しく出迎へて呉れた船中はこれ等の人々でたちまち賑しくなり明日からのプログラムの打合せ等で午前二時頃就寢した

明くれば九月六日我々使節團一行のナポリ上陸の日は遂に來た、南歐の空は高くコバルト色に澄み渡つて一點の雲もない、一萬數千浬の波濤を乘越えて來た平和の船照國丸のメーンマストには滿洲國旗が旭日を浴びながら翩翻として翻つてゐる、午前九時廿分協和會禮裝に威儀を正した韓團長以下廿六名の全團員が船內休憩室に勢揃ひすれば此の時イタリー外務次官バステヤニ氏以下ミリチア・ファシスト黨ナポリ支部長、ナポリ軍團長、ナポリ府知事、同市長等の顯官約五十名は大禮裝も美々しく船中に一行を出迎へ韓團長と固き握手を交しミリチア黨支部長と韓團長との間に挨拶の交換があり、同三十分ナポリ軍樂團の吹奏する莊嚴なる滿洲國々歌は瀏喨と起り奧野船長の先導で一行は步調も朗らかに上陸、ピヤッツア・プレビシートより市役所廣場に出でピア・カラッチオ通りを拔け同五十分ホテルに到着した

感激にあふれた市民達はこんどは「滿洲國使節團歡迎」「滿洲國萬歲」と大書した幟りを押し立てゝウワアと潮の様にホテル前に押しよせ「DUCE」「DUCE」と熱狂的歡呼の聲を浴びせ韓團長は幾度かバルコニーに引張り出されて群衆の歡呼に應へなければならなかつた、婦人團員が「謝々」と言ひながら帽子を打ちふるとマンチヨーコーと言ひながらこれに和して旗を振り、帽子を投げ上げいつまでも去りやらずこれがため交通機關は約一時間運行停止に陷つてしまつた

盟邦イタリーが滿洲國を承認してより僅かに二年、我々はこの熱狂的歡迎振りを見て如何に友邦帝國の好意と親密が牢乎たるものであるかを知つて非常な嬉しさを感じた

我々が部屋へ歸つて後も未だ幾組となく婦人團體や靑少年團體が行列を組んで押しかけてゐた、ホテルの窓から見てゐるとおそらく魚市場から歸りの魚屋の一團であらう長靴をはいた婦女子も交へて氣勢をあげながら橫町からホテルの玄關の方へ急いでゐた、向ひ合せになつたビルの窓からは麗人達が手を振りながら愛嬌を振りまいてゐる

一行はかくしてホテル少憩後零時三十分再び自動車を連ねて現伊國皇太子プリンチペ・ディ・ピエモンテ殿下の宮殿に伺候して記帳をなし次いで市內見物に移つた

讀者の領分

投書歡迎　中傷不可

「姓名在社」のからくり

去る御天氣の良い秋の日で御座いました。

新京日日新聞の廣告欄にあたしたち御仕事を求めます方々の一番　眼に付きます、人事募集の廣告が二十何行かの大々的に「姓名在社」の御名前でございました。あたしはその時兄様御夫婦の許に御世話になつて居りましたので、喜びましてその募集に女子事務員として應募致しました。ところが驚ろくではありませんかその姓名在社は全滿一の待遇の良い御會社と御話を聞いて居ります、○○銀行なので御座います、それ程迄に良い御會社で御座いますのになぜ○○銀行と御書きならずに「姓名在社」などと御出しになられたのでせうと、反對に心配致しました。

それでも就職の御試驗に出て見ました。勿論御試驗の結果は有望で御座いましたので大體の御給料を御聞きしましたら、○○圓との事で、又復驚ろいてしまひました。女の方で他の御會社に御務めの方は○○圓ですのにそれよりも三十圓程も少いのです、御家に歸りまして兄樣とも相談致しまして現在○○銀行に御勤務の男の方にもその○行の内容を御聞きしました。その方は（勿論雇員さんです）「御自分の○行を惡く言ふのではないが待遇の良いのは上級職員さんで私達の樣な職員に入らない者は今でも宿舍を計算に入れて他の會社より二十圓程も少いのです、ボーナスの良いのは職員の方です。それで毎月何十人かの人々が他の會社に移つて居ります私達の樣な雇傭員は何時になつても職員に入れませんですよ」引きの御方があれば學校出て居るのですから良いのですがとの事です、その御話を御聞きして、大○○銀行が御名前を御かくしになり、「姓名在社」の御名前で募集されました譯が、わかつて來ました樣です

大○○銀行の御名前に引かれました方には御入社なされた後で殘念に思ばれる事と戀ひます

あたしは丁度その時他の會社に○○銀行で御聞きしました御給料より三十五圓多く御話が定りました。（Ｓ子）

内鮮滿客貨の輸送事務會議
年末最盛期對策を決定

年末の客貨最盛期に對處する内鮮滿旅客および客荷輸送事務打合會議第二日は十五日鐵道總局會議室において開催議題四十六件を一瀉千里に原案通り可決したが、主なる點つぎの如し

一、十二月廿七日より卅日奉天－釜山間一個例車、新京－釜山間一個列車並びに一月五日より十五日まで釜山－奉天間一個列車を臨時増發する

一、これと共に釜山－下關間連絡は興安丸、景福丸、徳壽丸、昌慶丸の全能力をあげて現在の二回を四回に増配客貨繁忙に對處、萬全の措置を講ずる

一、右期間中各列車とも牽引餘力ある限り列車の増結を行ふが一方小荷物については現在の百キロを五十キロに下げて旅客輸送の圓滑をはかる

特産出廻りの完璧を期す

奉天鐵道局管內集配取扱ひは四月の一五、〇〇〇件、四、〇〇〇瓲から五月には一躍三〇、〇〇〇件、八、〇〇〇瓲と激增し六、七、八月と前月對比增の趨勢を辿り閑散期に拘らず極めて健調ぶりを見せてゐるが奉天鐵道局貨物係では愈々特產出廻りの繁忙期を控へこれが取扱ひの完璧を期すると同時に本制度に對する對外認識の浸透强化を圖るため來る十一月二十六日市內社員會高千穗クラブにおいて金田營業課長、中村貨物係長始め管內各驛貨物主任者會議を開催、關係事務に關し種々協議する事となつた、尚集配貨物は今後益々增加の趨勢にあり現在大連、奉天、新京各驛では、これが取扱ひに甚だ狹隘不便を感ずるに至つたので來る十二月一日より右三都市に一、二ヶ所の集配貨物取扱所を開設荷主の便宜を圖ることゝなつた

十月末現在の郵政儲金著增

十月末現在の郵政儲金四千五百萬五千五百七十二圓で前月末に比し二百二十五萬八千八百十八圓の增加であるが、これを管理局別にみれば左の如し

	人員	金額
新京	一四三、〇〇四	一三、五二七、一七四
奉天	三八九、三四五	一五、七三三、四八一
哈爾濱	一七七、一一一	[illegible]
錦州	五〇、〇七四	四、〇五二、八〇四
合計	[illegible]	四五、〇〇五、五七二

麻袋の輸入並に配給
特產中央會獨占

物資物價委員會第二分科會幹事會は十五日午前十時より國務院會議室に於て開會、新麻袋の輸入配給統制の件を附託したが大體左の如き結論に到達し二、三日中に開催豫定の同委員會に正式附託決定の上來月中旬頃實施する方針の模樣である、即ち新麻袋の輸入並に國內配給の中央統制機關として特產中央會を活用する事とし輸入は特產中央會をして獨占せしめ配給は同中央會の下に輸入業者並に配給業者より成る麻袋配給組合を結成せしめ同組合よりの申告に基づき公定價格を以て配給割合を行はんとするもので、これが實施後に於ては大連の思惑取引は一掃され同取引所は事實上機能を喪失するものと觀測される、尚明年度の新麻袋需給豫想量は國內產二千萬枚輸入額三千萬枚であるが、政府は國內自給を促進するため助成金交付その他による國內增產方策につき具體的方策を講ずる方針である、因みに現在大連に於るストック品約八百萬枚の處理に關しては特產中央會をして指定價格を以て買上げを行ふ方針であり、舊麻袋の輸入に關してはその輸入經路複雜のため當分放任される模樣である

現行銀行法改正要點
明年一月一日施行

現行銀行法の改正に關しては既報の如く經濟部當局に於て鋭意研究中のところこの程成案を得目下法制處に於て審議中であるが、來月初め國務院會議に附議決定の上明年一月一日付をもつて公布即日施行する豫定である、改正點左の如し

一、銀行は株式會社組織のもののみ許可す

二、銀行の內容充實をはかるため資本金を最低五十萬圓とす、たゞし例外として勅令をもつて指定する地域（新京、奉天、哈爾濱）に本店または支店を有する銀行の最低資本金額は百萬圓とし、尚特殊事情により經濟部大臣の指定する銀行は本規定を適用せず

三、金錢信託は預金とその性質を類似するものなる故これが引受けをなすものを銀行とし引受けを經濟部大臣認可事項とす

四、貯蓄預金の受入れを認可事項とし、受入れ總額の五分ノ一以上に相當する資產を供託せしめ、これに對し預金者は優先辨濟を受けることゝしその保護を圖る

五、銀行の信用充實を圖るため預金の拂出準備金に對し最低率を定め、その率を預金總額の十分ノ一とし、右最低率を低下せる場合には新規貸出並に利益金配當をなし得ざることゝし、これが制限規定を設く

六、銀行檢査を嚴重に行ひ經濟部大臣は必要に應じ民間有能者に臨時これが檢查事務を委囑することを得

七、銀行同業組合の結成助成を圖りこれが指導監督に當る

八、その他日本の銀行法に倣ひ取締規定を强化し外國銀行の取締りについては特例辨法を講ず

滿炭資金計畫進捗
明年度三億圓に增資
社債と未拂込金の徵收で

【東京國通】滿洲產業五ヶ年計畫最終年度たる康德八年末までに出炭能力を年產二千萬トンとする事を目標に目下增產計畫を遂行中であるが、これが資金計畫は總額一億四千萬圓と見積られてゐる、同社ではこの資金調達方法として社債並に株金拂込を併用する方針を樹て社債に關しては發行豫定總額一億四千萬圓中すでに過般同社シ團の手を通じ一千萬圓の發行を見たが一方拂込による資金調達に關しては親會社たる滿洲重工業並に滿洲國政府と協議の結果、先づ來月中に未拂込金千六百萬圓を徵收し現在資本金八千萬圓全額拂込濟とした上で更に來年上半期に一擧に二億二千萬圓だけ增資し資本金三億圓とするに決定した

勞務委員會
委員、幹事內定

勞務委員會の委員並に幹事は左の如く內定、近く正式發令される筈である

勞務委員會第一第二分科會（勞働者關係）

△一般委員　總務廳次長神吉正一、總務廳次長谷次亨、外務局長官蔡運升、新京特別市長于靜遠、產業部次長岸信介、交通部次長平井出貞三、經濟部次長西村淳一郎

△特別委員　內務局長御影池辰雄、治安部次長蒲田美朝、民生部次長宮澤惟重、民生部社會司長張鵬文、產業部農務司長五十子卷三、產業部鑛工司長椎名悅三郎、交通部道路司長坂田昌亮、關東局司政部長今吉敏雄、關東局事務官御厨信市、滿洲勞工協會理事盛長次郎、大東公司支配人飯島滿治、鐵道總局人事局長人見雄三郎、撫順炭礦次長太田雅夫、滿洲炭礦常務理事粟野俊一

△特別委員　昭和製鋼所總務部長八木聞一、土建協會長榊谷仙次郎、法制處長青木佐治彥

勞務委員會第一分科會（勞働者關係）

△一般幹事　總務廳企畫處參事官神田暹、同內田常雄、經濟部文書科長横山龍一、產業部文書科長寺園經吉、交通部文書科長松井退藏、關東軍囑託岡野鑑記、滿鐵新京支社業務課長板倉眞五

△特別幹事　總務廳企畫處參事官小野儀七郎、同遠藤昌義、同伊吹幸隆、內務局參事官田中弘之、治安部特務科長鹽谷末吉、民生部補導科長副島種典、產業部農政科長石坂弘、林野局監理科長木村武、產業部工政科長吉田荒次、交通部監理科長堀內峯宗、滿洲勞工協會業務科長土屋於菟熊、大東公司業務課長濱野剛、關東局事務官山中德二、同大和田鋼一、同塚本茂、法制處參事官荒川秀次

勞務委員會第二分科會（技術員關係）

△一般委員（第一分科會の一般委員と同じ）

△特別委員　總務廳人事處長瀬田松三、營繕需品局長笠原敏郎、民生部次長宮澤惟重、民生部教育司長田村敏雄、產業部鑛工司長椎名悅三郎、交通部技監直木倫太郎、關東局司政部長今吉敏雄、同事務官御厨信市、滿業總務部長竹中政一、滿鐵理事平島敏夫、滿洲電々總務部長瀬田常雄、滿洲電業工務部長岡雄一郎

勞務委員會第二分科會（技術員關係）

△一般幹事（第一分科會の一般幹事と同じ）

△特別幹事　總務廳企畫處參事官小野儀七郎、同伊吹幸隆、同主計處特別會計科長飯澤重一、同人事處人事科長木田淸、營繕需品局企畫科長奧田勇、民生部學務科長阿部常就、產業部工政科長吉田荒次、交通部人事科長市川敏、滿業庶務課長林周介、鐵道總局人事課長草ヶ谷省三、撫順炭礦務課長梅本正倫、滿洲炭礦人事課長成田正彥、昭和製鋼所總務部次長楢岡茂、滿洲電業總務部人事課長小田正治、滿洲電々人事課長難波宗治、關東局事務官山中德二、同兼大使館事務官成田政次、同塚本茂、勞工協會業務科長土屋於菟熊

營口燈臺船
牛莊號撤去

營口港務局では十日附佈告第十四號をもつて左の佈告をなした

燈臺船牛莊號は來る十二月初め撤去し結氷期間中は該船位置に黑色圓柱浮標を代置す

第四軍管區十月中の討匪成果

第四軍管區十月中討匪の成果左の如し

討伐回數五九、匪數二、二六八、斃匪二二八、斃馬四〇、傷匪多數、捕匪六一、鹵獲品（小銃一三三、拳銃四六、同彈藥二、一九五、輕機一、重機三、同彈藥六三八、洋砲三六、馬一五四、人質奪回三九、その他多數）

▲わが方損害　戰死將校一、兵一、負傷（將校四、兵一六）

壺蘆島築港
廿日竣工式

滿鐵の手により兼ねて建設中の壺蘆島築港工事は着々進捗、今回乙埠頭竣工し船車連絡が開始されることゝなり來る二十日午前十一時三十分より築港構內に於て、竣工祝賀式を擧行する事になつた

大藏省豫算省議開始さる

【東京國通】明年度豫算編成に關する大藏省第一回豫算省議は十四日より開かれ、池田藏相より時局に鑑み國防充實、銃後施設生產力擴充、輸出振興、災害對策などの經營に重點を置きたいと查定の根本方針を披瀝し主計局の查定原案を議題に先づ遞信、司法、拓務各省豫算を查定した、而して同日の豫算省議に附議された查定原案は

一、既定經費（標準豫算二十八億五千萬圓に對して節約一億圓の廿七億五千萬圓）

一、新規經費八億五千萬圓

一、合計三十六億餘萬圓に達してゐる

右豫算の內には臨時軍事費特別會計の財源に繰入れらるべき支那事變特別稅收入（明年度は三億五千萬圓）が通拔け勘定として含まれてをり、又大藏省としても今後各省の復活要求は原則として承認しない方針であるが、今後更に追加豫算及び臨時軍事費特別會計豫算なども加算して考慮すれば明年度における一般會計および臨時軍事費豫算を合計したる豫算總額は恐らく八十億圓を突破するものと見られてゐる

中支四都市に三百貨店が進出

【東京國通】新戰場の大陸へ百貨店が進出する中支方面では出先軍當局およびその他の機關で百貨店を大陸物資配給機構のなかに加へることになり種々條件を提示して交渉中であつたが、最近左の三百貨店が指定され上海、南京、蘇州、杭州を基地としていよいよ大陸に進出するに決定した何れも百貨店の卸賣部で現地の支那商人や團體等に配給を行ふもので百貨店の新しい國策協力の一歩を進めることになつたわけである

上海　大丸、白木屋、高島屋、南京　高島屋、蘇州　大丸、杭州　白木屋

これ等の百貨店は土地家屋の買收を行ひ事務所の設置を急ぎ今年末邊りから活動に入るものと見られてゐるが、將來その地盤をもつて百貨店經營も行ふことになるものとして注目されてゐる

奉天省商工公會補缺參事決定

奉天省商工公會參事銓衡委員會では十五日午後二時から省公署會議室において參事銓衡常任委員會を開催、委員長金省長、副委員長別宮省次長はじめ陳市長以下十常任委員參集、省下各商工公會缺員參事廿一名の補缺詮衡を行ひ左の如く決定した、新參事次の通り

奉天　三菱商事奉天出張所長　岩崎賢太郎
遼陽　西田商店經理　西田爲次郎
鞍山　日滿商事鞍山出張所長　久松治
鐵嶺　電業鐵嶺出張所長　中村治
同　鐵嶺金融組合理事　高梨源三
撫順　南滿火工支配人　赤坂悠一
同　撫順金融組合理事　尾股忠助
撫順　興銀撫順支店支配人　野坂卓爾
同　撫順輸入組合理事　蒲生濱二
營口　康德葦パルプ工場長　元木八左衞門
同　正金營口支店支配人　安西政一郎
同　佐藤商店經理　佐藤信行
同　平本洋行取締役　森田信造
四平街　興銀四平街支店支配人　矢野次郎
本溪湖　本溪電話局長　寺尾壯吾
同　本溪驛長　上野國雄
同　中銀本溪支行經理　王玉環
同　日滿商事本溪出張所長　上野一郎
同　洋灰會社　井上剛太郎
同　石炭商　岡本薫
昌圖　蓋平營口瀋陽公濟當　廉宗臣

商況欄（十六日後場）

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿纖	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日鹽	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
新郵	[illegible]	[illegible]
電業	[illegible]	[illegible]
化學	[illegible]	[illegible]

新京取引市況

先物

	寄	引	出來高
●大豆 十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
●高粱 十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換高（十六日）　七二枚　[illegible]

娯樂本に耽溺する子供

讀み方を間違へる　幼い時から御注意なさい

成績はよくても

智能の程度も高く學業の成績もよいのに國語の時間には奇妙に讀本のよみ方を間違へる子供がどの學校にも相當ゐるやうです。落着きがなく、あせる性質の子供にはよくあることですが、落着いてゐてしかも知らずによみ誤りをしてしまふ子供といふのは、大抵雜誌や讀物を手當り次第に讀んでゐる子供です。

▽…△

小學校の學問は凡て基礎的なことを學ぶのが目的で、讀本なども一字一句誤りなくよみ理解することが何よりも大切なのです。少年講談や少年小說は内容が粗雜なものが多いので、叮嚀に讀まずに一行や二行は飛ばしても意味は判りますし、またよみを間違へても字を拔かしても誰からも注意はうけません。數多くさへ讀めば子供の一時的の興味はどんどん滿たされます。フリ假名が小さく澤山あるので一つ一つ叮嚀に字をたどらずに大體の推量で讀んで行くといふこともあります。

▽…△

かうした種々のことが影響して教科書を正確に讀むといふ子供に最も大切な事柄が、輕率のうちに閑却されてくるわけです。知識が進み、字を覺えるに從つて、これを更に確實ならしめ發展させる讀物を與へることは絕對に必要ですが、それには粗雜な内容の武勇傳や小說ではなく、叮嚀に讀まねばならぬ文化的記事科學記事の多いもので、しかも振り假名の少い活字の大きいものでなければならぬわけです。

▽…△

子供の時のテニヲハの間違ひやよみ誤りは成長してもなかなか改まらぬもので、また讀物の子供の性格、精神、生活への影響も力強いものがあることを兩親は考へねばいけません。内務省が少年雜誌の内容、活字の統制に着手したのもかうした理由からでありませう。

現代婦人の嗜み

日本精神を忘れず　作法らしくない作法

平山信子女史談（上）

我日本は禮儀の國としてわれ人共に許して參りました。傳統的な立派な作法はわが國の誇でございます。然るに時世は急速度に進んで參りまして、今までは家庭一つを大事に守つて靜かな生活をして來た婦人も、今は社會に、職場にドシドシ進出するやうになり、起居動作を活潑敏捷にしなければならなくなつた關係上、昔は趣味で着けた婦人の洋裝も、今は身輕で活動に便利だといふ實益の點から盛に用ひられるやうになりました。服裝だけから見ましても婦人の生活は大分變つて來ましたから、この點だけでも作法上に新に考慮が拂はれなければならない事が生じて來たわけでございます。

※　※

多になりますと、洋裝の婦人は訪問の折外套を脫いで入るべきか、着たまゝで入るべきかの問題でまごつきます。私は相手次第といふ事にしてをりますが問題は服裝に附いた獨得の作法を守るべきか、洋裝をも在來の日本の作法の觀念に準じて取扱ふべきかといふ事にあるのでございます

先日、日米學生會議に出席された米國代表のお孃さん方二人を三日間お泊め致しましたが、日本の浴衣を部屋着のつもりで下着の上にひつかけて、それを左前に合せて手でおさへたゞけで、紐も帶も締めずに家中を平氣であるくのです。自分の娘ならだらしがないと勿論叱る處なのですが直ぐ歸國される方々の事ですから笑つて見てゐたゞけでした。私共の洋裝にもこれに似た間違があつては恥しいと思ひますから、服裝に附いた作法も相當研究して置かねばならないと存じます。

※　※

食物の種類や調理法が昔とは大分變つて來ました爲に、食器なども、どこでも洋風のものが大分用ひられますが、器具の用ひ方、例へば紅茶やコーヒー茶碗の使ひ方から、ナイフやフォークの持ち扱ひ方迄多少は純洋式の作法も心得て置かねばなりません。大體西洋食器の扱ひ方はあまり一つの形に捉はれない處に氣樂さがありますが、日本できめた一つの形に捉はれると却つて妙な事になります。何をはきちがへてか、フォークの背中に御飯だの野菜だのをナイフで押しつけながらのせて、それを左手であぶなかしく口に運ぶといふあゝいふ藝當は西洋人でもあまり致しませんからあまりコチコチに捉はれないやうにした方が體裁もよいやうでございます。お互ひも少し研究をしたならば日本式にも洋式にも無作法でなくて、もつと樂に食器の處理が出來るだらうと思ひます

※　※

流れるやうな人通りの眞中で、舊知の人に逢つたからとて、そこに立止り三度も五度も九十度に腰を折つて長々と挨拶をするのは現代人の作法ではありません。挨拶を簡單に濟してさつさと別れるもよし、横丁にでもよけてゆつくり御挨拶をするもよし、現代婦人は臨機應變に適當な作法を作り出して行かねばなりません。然し斯樣な事は何れも枝葉の問題でありますが私共のもつと愼重に考へなければならない事が澤山ございます。

この頃は外國から、何々代表とか觀光團とかゞ頻繁に來朝致しますので、東西交驩の機會が大層多くなつて參りました。西洋の若い婦人達は大體無邪氣で朗かで潑剌として一見作法などに縛られる事なく自由に行動してるやうに見えますから、若い日本のお孃さん方などが西洋風に憧れて日本の作法などはかなぐり棄てゝ、和製の西洋人になりますやうな方の見えるのも一應うなづかれます。

西洋の人々はわざとらしくなく、目上や年寄りに敬意を示してをります。そしてよく勞つて上げる事は思ひの外に出來てゐます。作法らしくないよい作法を持つてる處に私共は注目すべきだと思ひます

子供の鼻つまり

原因は三種あつて　手當も夫々違ふ

小さい子供の鼻のツマツタのは如何にも苦しさうです。あれはどういふ原因から起るのでせうか？またどういふ風に癒したら宜しいでせうか？

◇…子供の鼻のツマルのは原因が三つあります。第一は鼻カゼでこれから寒くなるにつれて起り易いものです。このやうな場合は冷い風を當てないやうにし、蒸しタオルを鼻の上へ當ると樂になります。熱のあるやうな場合はセナセチンを少量與へると間もなく快癒します。

◇…第二は鼻カゼから起る一時的のものでなく、先天性徵毒によつて絕えず鼻のつまるものです。これは勿論驅黴療法による以外方法はありませんが、絕えずワゼリンを鼻腔へ塗つてやつたり、鼻の分泌物を取除いてやれば多少は樂になります。

◇…第三は先天性上顎畸型によつて鼻のツマルものです。一般に乳兒は上顎が鼻腔の方に彎曲してゐるので大人に比較して非常に鼻腔が狹いものです。これが極端に狹いものは鼻が始終ツマつて呼吸が苦しいものです。生長するにつれて或程度癒りますが畸型的なものは勿論手術をした方が宜しいのです。

ふるさとだより

樺太狐倫敦へ輸出

樺太養狐協會では時局に對應するため今年は國内オークションの開催を中止し又國内販賣をさけて輸出狐毛に全力を注ぐことゝなり本年は三千枚をロンドンへ輸出することゝなつた（大泊發）

有松絞アフリカへ

内地向純綿布が製造禁止になつたので絞で天下に知られてゐる有松絞では目下人絹、混紡糸オールスフ生地の絞染について研究を進めてゐるが、本年は活路をアフリカに求め土人向きの趣向で大量の有松絞を進出させやうと販路開拓に努めてゐる（名古屋發）

關門地方に花粉病

十月下旬頃から關門地方に頭痛がして鼻が痒く嚏の出る病原不明の風邪が流行してどこのお醫者も大繁昌だが、門鐵病院の高折茂博士は花粉の毒素によるゝ「花粉病」ではなからうかと目下研究を進めてゐる「花粉病」は花時になると花粉が空氣中に飛散して眼に入り咽喉に吸込まれると「花粉病」になる、花粉の出なくなる多になるとなくなるが秋の季節のが一番重いといふ（門司發）

酒粕を使って　暖い季節料理

◇……身體のホクホクとあたゝまる酒粕を用ゐて、季節の野菜類や烏賊で粕和へを作つて見ませう。材料は絲こんにやく、人蔘、松茸、大根とその莖、烏賊など。

◇……先づ、絲こんにやくを五分に切り、さつと煮こぼして、鹽少々ふりかけ、バタで焙つておきます。人蔘、松茸は特に新鮮なるもの、大根は纖にきつてそれぞれ鹽もみをかけます。大根の葉はしごいて莖を殘し、五分にきつて之も鹽もみします。烏賊も纖に切つてバタでいためます。田螺を細く切つても一度さつと茹でたものを使へばもつと鄕土的な感じが出ませう。

◇……別に粕三百匁に對し酒一合の割でかけ、食鹽少々を加へて掌でびたびた押しておいたものを擂り、白味噌少々加へ、水溶きにした辛子をつけたもので、以上の材料を和へて供じます。なほ林檎、柹などを纖切りにしたものを加へますと、秋香いよいよ高きものがあります。

毛皮の手入は

▽…いよいよ毛皮のシーズンに入りますが、お家で簡單に出來る毛皮ショールのお手入れ法を申し上げてみませう。

▽…毛の中に沈んでゐる煤や塵埃を除くには、糠を毛を分けて内部にふり込み、兩手でよく揉んで叮嚀に拂ひ落し、日蔭に吊るしてよく乾かしてから、上等の揮發油を脫脂綿か布先に浸して、毛を分けながらよく拭き、靜かに柔かいブラッシュでこすります。

健康相談

月經がありません

（問）私は十八才の人妻で御座ゐます。昨年結婚致したものですが結婚前には月經を殆んど見ず結婚後約二ケ月頃一回來潮しましたが、それつきり今日迄一年も過ぎましたのに月經はありません。それかと云つて姙娠でもありませんが何が原因でせう。御面倒ながら良い治療方法を御教示下さい。（明永桂枝）

（答）御質問より推察して貴女の稀少月經は恐らく卵巢機能障碍による子宮發育不全症に原因するものと思はれます。この子宮發育不全症は素人治療では駄目です。專門醫の治療を是非必要とします。（回答者　新京特別市立中央通保健所產婦人科部長　醫學博士　成松淸品）

（漫畫）ロンチャン　22　結構ハツンヂ
ウワイツメタイヨーウ
ウルセエナコドモシヅカニシネエカ
エーサドヘサドヘトクサキモナビクヨ
チンチンドンドンドンドン
ウルサイナア
シヅカニシナイトチンチンナリ
ピシャリ

けふの番組

ラヂオ

〔M・T・O・Y新京放送局〕十七日木曜日

○……朝……○

七、〇〇（大連）ラヂオ體操、入港船のお知らせ
七、二〇ニュース
七、二五（大連）中等滿洲語講座　幸　勉
七、五〇（大連）朝の音樂
（一）ハープシコード　ブルノール
A、トロイメライ
B、シテールの鴛
（二）獨唱　長門美保
A、花さかり
B、愛の歌
（三）管絃樂　永田絃次郎
B、ユーモレスク
一、ハンガリア狂詩曲第六番　リスト作曲
二、圓舞曲
A、ドナウ河の漣
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）家庭講座　豆類の榮養と利用　醫學博士　岡本梅之助
一〇、〇〇（奉天）家庭講座
一〇、二五（大連）料理獻立
一〇、三五（大連）家庭メモ
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況

○……晝……○

一一、五九（東京）時報
〇、〇一晝の演藝（レコード）
一、管絃樂　音樂の玉手箱　マーグウエーバー管絃樂團
二、絃樂四重奏　グアルネリ絃樂四重奏團
（イ）アンダンテ・カンタビーレ
（ロ）間奏樂
三、マンドリン合奏　慶應マンドリンクラブ
（イ）旅愁
（ロ）麥打ち唄
四、管絃樂イタリー民謠曲集
コロムビア・マイスター管絃樂團
〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇〇（大、新）經濟市況
三、〇〇（大、新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース
四、四〇（大、新）ニュース、氣象通報、ニュース
五、二〇ニュース（鮮語）
俗謠（鮮語）
一、燕の歌　外

○……夜……○

六、〇〇（東京）子供の時間　世界偉人傳（二）　藤濤正加　脚色演出　東京放送童話研究會
金明雲　金錦紅
六、二〇（東京）コドモの新聞　村岡花子
六、二五趣味講演　挿繪の話　馬場射地
七、〇〇（東京）ニュース・告知事項・今晚の番組
七、三〇（東京）國民歌謠　國に誓ふ　指導　澤崎定之　ピアノ伴奏　水谷達夫
七、四〇（東京）講演　支那の鐵、石炭と我重工業
八、〇〇（哈爾濱）ピアノ獨奏　マキシム・シャピロ　小島精一
八、三〇（東京）ラヂオ時局讀本　新東亞建設の卷（下）
八、四〇（福岡）鄕土風俗　壹州嘆佛　土橋海雪外
八、五五（東京）ラヂオドラマ　激流　眞船豐・作　演出　青山杉作
丸山定夫　薄田研二　津田光男　土屋守
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說
氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間
アナウンサー小澤、上森、池谷（晝）古島、田中、渡邊（夜）

新刊

幼年倶樂部（十二月號）

◇幼年倶樂部十二月號は新年號への前哨戰の意味もあつて相當の奮鬪ぶりを見せてゐる。この雜誌の評判記「ものしり學校」は他雜誌がやゝもすると埋草式に取扱はうとする種類のものであるにも拘らず大きな紙幅を割いてゐるが常識教育としてこの行方は子供雜誌だけに結構である。「ゲタノコロエ」「戰のありさまは」「火山と溫泉」「カゼヲヒカナイ注意」何れも適切なものだ。

◇兒童文學讀物では加藤武雄の「母をたづねて」宇野浩二の「元のとほりになる話」其他があるが、柳原燁子女史の「かみなが姬」も推賞したい一つである。

◇本誌が自慢の漫畫は相變らず一流どこの作家で仲々の陣容、附錄には「仲よし國旗あはせ」「愛用しをり」「幼倶シール」の三種がある。

少女倶樂部（十二月號）

◇本月掉尾を飾る少女倶樂部十二月號は大活躍を豫想される新年號を次號に控えて迚も華やかな陣容を見せてゐる。

◇新藏の寫眞小說「京子の銃後日記」は纒りのよいのが取柄だ。少女の銃後生活を指導さるるものとしてこれだけの企畫は編輯の良心を買つてよい。

◇特輯の「短篇小說傑作集」には「矢頭右エ門七」紫浪山人「星の秘密」小山勝清「峽に咲く花」千葉省三の三篇があるが、これも內實本位の傑作揃ひであるのは賴もしい氣がする。

◇學科補習に資するため「國語の力だめし」「算術の力だめし」其他があるが、本誌が此方面に力を注いでゐるのは周知のことで、だんだん問題の出し方、解說の方法などが實際的になつて來てゐるのは上級學校希望者に非常に助けとなつてよい。

◇寫眞口繪が月々よくなつて來るのも其雜誌のよい處だが、本號でも「特別口繪集」乃至は「少女寫眞ニュース」などにその感殊に深きを覺える。

兒童繪本再檢討

支那の「抗日」があくまで徹底してゐたのは蔣介石が子供の教育に「抗日」思想を吹き込むことを始めて以來だといふことである。これは惡い例ではあるが、子供が國家の礎石的役割を持つてゐることは獨逸がハッキリした事實であり獨逸がユーゲントに國家的熱意を注ぐのもこれと軌を一にしてゐるわけである。

×　×

日本でも最近頻に子供の教育といふ見地からその讀物が重視せられ、繪本や玩具迄も國家的統制下に置かれやうとするまでになつて來たが、さて然らば現在日本にはどんな子供の讀物があるかとなるとまことに心細さを覺えるのであるが、僅かに「講談社の繪本」や幼年倶樂部などが形を成してゐるばかりだが、最も幼い子供たちのものとしてはこの講談社の繪本を唯一のものとしても差支ないであらう。

×　×

講談社の繪本は何と云つても講談社がその方面の權威をあつめて作り上げたもので、教育界からも多數の頭腦が參加してゐるのであり、先づ安心して與へ得るものといへるがしかしこれを果して家庭でどの程度まで認識してゐるか、この機會に充分の再檢討を望みたいものである。

學藝

傷兵收容所にて

孫席珍・作
大内隆雄・譯

彼は混亂した頭腦に突然數句の言葉を思ひつた。

「俺達はこんなに苦心慘憺して數千里の路を走つた、俺達は戰線で命を投げ出して撃ち合ひ斬り合ひをやつた、それが一體何のためだつたか俺達には判らんのだ。主義のためか、國家のためか、民族のためかそんな文句はあまり空漠としてゐる、俺も以前には斯んなに考へたことはなかつたみんなの利益のためだといふのか、もう戰爭も終つたのだ外でがやがや言つてゐるのも平和を叫んでゐるのだ、だが俺達の利益はやつぱり彼奴等の手に握られてゐるではないか！もう少しぴつたり言つて見やうか、生活のためだとしやう、だが、生活のためだなんだつたら俺達にもうまいものを食はし暖いものを着せるべきだ！まあ、みんな考へて見ろ俺達は何を食つてゐるのか？何を着てゐるのか？俺は俺の生活を求める、だがいくら探してもその入り口が見付からぬのだ」

韋虎はみんなの心中に匿されてゐて言はうとして言へずにゐたことを言つたのだつたそのため庭中が暫らくひつそりとだまり込んでしまつた。

もともとこの庭には雜音がし雜語が聞えたのだつたが。

長いこと木偶のやうになつてゐた黄得標も、それが以前から全部判つてゐたやうなものの、それもみなぼんやりしてゐたのであつた。軍醫が彼の片腕を切り落して以來、世界はそのやうに動くのであつて、戰爭の結果彼等には何ももたらされぬこと、それがはつきり判つてゐたのだつた。そして今韋虎のこの話を聞いて、彼は大いに感動させられたのであつた。

「實際—」

韋虎は續けた。

「こいつは俺達にとつては、非常に大きな教訓だつたんだ俺達は全くはつきりと奴等に瞞されたんだ。俺達は生活に逼られた、奴等は俺達を助けるかのやうに言つた、そして又奴等は俺達が知りもしない人間を指してこいつが仇敵だ銃をとつて撃つなり殺すなりしろと言つた。そこで俺達と同樣に無辜な人間が何千何萬と死に傷ついた、そして俺達自身も死に傷ついたのだ。そして今度の戰爭が自由のためだつた、みんなの仕合せのためだつたと言ふ、だが俺の見る所では僅か幾人かゞいゝ目にめぐり合つたゞけだ。戰爭で利益を得たのは、戰爭を利用した僅かの奴だけだ、もう俺には今の戰爭といふものがどんなものであるかよく判つた、俺は役立たずで、戰爭がまだ濟まぬうちに、もう兵隊はやめると言つたものだ。（若し信じられんなら、黄得標に聞いてくれ、こいつは證人になつてくれるだらう）だが、今は、俺達はもう一生かかつてもどうにもならぬ不具になつてしまつてゐるんだ。仕事、勞働、そんなものがもう俺達には出來なくなつてゐる。さうだ、仲間の諸君、君達は城内に行つてみたか！あそこはいい所で、何でもある、そして此處に俺達は身を横へてゐるがあそこでは絕對に俺達を容れてくれんのだ。何處に行つても冷淡にされるばかりだ、氷よりも冷い冷淡さだ！」

韋虎は滔々とこの意見を述べた。彼は全く憤慨し激昂してゐた。彼のこの意見はまさに典型的な意見だと言へたらう。そこには一人としてこの話を聞いて不眞面目にうなづく者などはゐなかつたのだ。これらの蒙昧無知な愚者たち彼等は以前には全くぼんやりとその辛い兵士の生活を送つてゐたのだつた。彼等は他人を嘲弄することを喜んでゐた同時にまた他人から嘲弄されることも甘受してゐた。だが一旦戰線で彼等の多くの仲間が死亡し、もがくのを目撃してからは、戰爭が與へるものを一旦身にしみて受けてからはもう今は磨滅することのない創痕が永遠に彼等の身體に留らめれたのだ、彼等は事物の眞理といふものを突然に理解した。彼等は實際の經驗と觀察から、個々にこのやうな體驗をし又さうした驚異的な發見をしたのだつた。

だが、彼等にはそれを發表する能力がなかつた、自己の發見と體驗を言ひ現はすことが出來なかつた。韋虎の話も彼等の氣持の一半を言ひ現はしたに過ぎなかつた。だがそれだけを言つたのみでも、彼等は痛快でそしてまた感傷的にもなつた。

「ううん！」

庭中の膝をついたり、もたれかかつたりしてゐる連中が思はずみんな溜息をついた。

晝飯が出來た、それは丁度十時だつた。此處では朝飯が無いのだつた。だから極力晝飯の時間を繰り上げたのだつた。だが晩飯はやはり暗くなつてからしか食へなかつた。その間少くとも八時間あつたこの連中がどんなに腹を減らしてゐるかなどは、こゝを管理してゐる兵站部の佐官たちには思ひもよらぬことだつた

「何でも兵站總監は毎月五十萬元づゝ家に送るんださうだぜ。」

消息通の馬越本が言つた。

「そりや當り前だ。」

兩脚を粉碎された負傷兵が言つた。

「奴らは自分もそれからその家族の者もみんなぬくぬくと肥つて暮してゐるんだ。」

「おう、兵站總監がそんなぢややりきれねえ、それ以上の連中となつたら何をしてるか判りやしねえや。」

黄得標が附け加へた。

馬越本は片隅の木桶から一碗の粥をすくつてきた、そして又報告をやつた。

「あの何と言つた、宋司令かあの人は飲む水も廬山のでなくちやいかんのだ、十八里もある青電譜からかついで來るんだ。」

「あいつらは戰爭を商賣にしてゐるんだ、そしてそれで利益を得るのさ！」

韋虎はゆらゆらと向ふから碗を取り出しそれに粥をつぎ食ひながら憤然と啜つた。

みんなが粥を啜つた。前週からこゝでは毎日の飯が一度は粥に反つてゐた。

粥、それも汚なくて何とも形容出來んのだが、桶にたつぷりいつぱいあつた。だがそれもたゞ汁だけで米が見えぬといふ薄いものだつた、それを啜ると直ぐ腹がだぶだぶするのだ。腹が足りたといふ感じはしない。これは當り前だつた。菜といへば、それは腐つたやうな妙つた物で、炒る時に油を用ひぬのだから土の方は死人の肉みたいな臭ひがしてゐた。

毎日、ボーイがそれを運んで來た。みんなが自分で注ぐのだつた。これは牛馬みたいな人間に給仕する道理もないといふわけであらう。だから粥が運ばれて來ると、みんなが方法を講ぜねばならなかつた。或る者はふらふらと、或る者は跛を引いて、又或る者はゐざり乍ら、その粥の圍りに集つた。その中でもあの十の指をやられた男が最も苦しさうだつた。彼は自分では注げず、他人から注いで貰つた又持てないものだからそれを地面に置いて自分がかがみ獸のやうにして食ふのだつた。

かくて、彼等には飯を食ふことさへが苦澁だつたのである。不幸な人間とは斯くの如きものだ。彼等は飯を食ふことがまるで病氣を患ふのと同じだつた。彼等はただ咒ひ置くることによつてこの哀れさをごまかした、でなければ全くやり切れなかつたからである（完）

パリゲキ欄　皮肉な表題

—丹羽文雄「新生」—

この作者とモダニティの中に頽廢した男女といふものはもはや切つても切れない關係にあるものらしい。この小說でもさうした男女が出て來る。結婚前に男のある女。その女を娶り、バーを出してゐる亂淫な女と關係しつひには一人の清純な少女をもはらませる男。その妻は夫の子を姙みながら、心では前の男を思つてゐる。そんな關係から生れて來る幾つもの場景の連續がこの小說なのである「新生」といふ表題によつて意味されるやうなものは何處にもなく、ただ皮肉な反語としか聞えない。

すべての點でこの作者はもう一歩突き進むことが必要であらう。でなければ、つひに當世風の黄表紙本の作者として終る方ないであらう。（御垣衞士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲公論（十一月號）「南方支那經略の急務」淺野虎三郎「ソ聯社會組織と民衆生活」新庄健吉「支那の民族性」後藤朝太郎「西小淸六舊作品集」等（大連伊勢町、滿洲公論社、五十錢）

△滿洲良男（第二十五號）「戰はこれからだ」「滿洲住民の宗教」等（關東軍司令部、六ヶ月、五十錢）

渡滿日程（1）

河利致

一、頹落

『禮三郎、お前はこうする考へなかい。助役さんが折角學校に入れて呉れたんだのに、半年と經たぬうちに斯んなことになつてしまふなんて……。お父うちやんにだつて申譯けないよ。南の武をご覽ん、片腕がなくたつてあして毎日、せつせと働いてゐるんぢやねえか。庄平をみたつて解かつて貰へると思ふんだが、學校は下手でも、裏の方に家をだすだつて行商は立派に出歩いてゐる。』

『百姓 をしたら それでいゝ。』

『百姓になれつて誰が言つてゐるかい。自分の事を眞面目に考へてみちやどうかつて言ふんだよ。何かと言やあ二階にあがつて晝の日中からゴロゴロ寢轉がつてしまふしそれぢやほんとに困る。少しでもいゝからこの先のとを考へなくちや・ならぬ筈だからね』

『同じこと繰り返へしたつて、やつぱし同じことだ。』

『……………』

『俺は俺としての考へがある。今、それを考へてゐるんだ。どいつもこいつも、人を馬鹿にしてゐらあ。』

『禮三郎。そりや言ひ過ぎはしまいかえ。次郎だつて、千代だつて舍弟のためにつて毎日心配してゐるからなんだよ。次郎は、餓滯の兄んやのとこへやつて銀行に入れてみたらよくはないかな、二、三年心配したら、緣位ゐとれる給金が貰へるから、といつてゐたし、千代にしたつて、金がかかつても、好きなことをさせた方が身のためになるから、と今したがも言つてゐたよ、姉やンんに指をついては罰があたる』

『みんな自分の體裁のいゝことしか言はないんだ。姉ンやんなんか、自分がいゝ處に嫁に行くには弟がのらくら者ぢや恥だ、そんなことしか思つちやゐねえ。』

『わからず屋め。姉弟だからお前のことを案じるんだよ他人だつたら、金をかけて迄心配なんかしやしねえ。』

『……………』

『大體、朝から晩方まで、ブラブラしてゐたんぢや、世間の物笑ひになるばつかしだ。學校に入つた者はあれあの通りだ、ともう近所の人は言ふてゐるよ。そんなことでいゝと思ふかい。意地にだつて學校のひかりをみせてあげなくちや、死んだお父うちやんにだつて顔がたたない。しつかりおしよ。』

禮三郎は母から今日も亦昨日と同じやうな說法を聞かされた。けれども、氣乘りしては事をすることが出來なかつた。

母のてるは、夫の死んでから苦勞がふえてこの四、五年の間に十も十五も年を多く拾つたやうにふけてしまつた。

製絲工場の方も、このところ生糸の景氣も出來ず、ために、禮三郎が中學に入る大正八、九年頃に較べてみると、雲泥の差がある程に不振續きにあつた。母は夫の死後をきちんと守るために、長男の次郎や、三番目の娘千代を勵まし合つて、二百五、六十人からの女工を一人だつて減らすことなく、この數年間、職場の第一線に立つて仕事の範を示して働いてきた。昔人の母ではあつたが、父の生きてゐた時には、工場にも顔をださず、本家と、倉庫の間にある四畝ばかりの野菜畑や、倉庫の裏續きになつてゐる桑畑に出てはほんの趣味位ゐの百姓をしてゐた。時々、氣分の向いた日には、嫁入り前のいゝ家庭の娘たちを集めて、琴の敎授をして樂んでゐた。けれども今は、それもこれも出來なくなり、琴なんか、二階の隅の方にあげて全く顧みなかつた。母は、年をとつてからも『衰へぬ麗人』だ、と世間からいはれてゐた程であつたが、自分の手で工場を切り廻はすやうになつてからといふものは、白髮も殖えたし、皺も隨分太く、多く增してきたし、琴を彈いてゐた時の手先も、さゝくれだつてき、指の節々にたこが出て、それが膨れあがつてきてゐた。純粹の百姓の叔母さん、風になつてしまつた母である。母のてるは、仕事に暇が出來てくると本家に歸つて二階にゴロゴロしてゐる下ッ兒の禮三郎は、可愛いくてならぬ小言をいつて聞かせなくては安心ができなかつた。

母は今日も、澁茶をすゝりながら、窓に額をつけて碧空をぼんやり眺めてゐた妹ッ兒の彼を二階から下ろして、いろいろと言つて聞かせたのだが、今日も彼には効果がなかつた。

家庭医学

小兒の體質は食物できまる

どうして都會の子供は田舎の子供より弱いか

都會の小兒に虚弱者が多く、田園に頑健な子供が多いといふ著しい事實は、今まで主として環境の良否、つまり田舎は都會に比して空氣が清潔だ、日光が豐富だ、不良な刺戟が少い、といつた様な事情に歸せられてゐましたが

最近 ではそれと同じ位に或はむしろそれ以上に、都會と田舎の食物の差異が小兒の强弱を左右するものと考へられて來ました。

田園の食物は都會に比して、肉類が少く野菜類が多い。調味料として砂糖を用ひられることが非常に少い。主食物も純粹な白米飯よりも、麥、稗等を混じた物が多く、米の搗精度も一般に低い。この事が非常に小兒の健康に影響するので、例へば同じ田舎にあつても良家の子弟は、貧農の子弟よりも概して身體が弱いといふことが云はれます。此の事實は從來の美食即ち榮養の觀念を根本から打破するものでつまり美食は一般に脂肪、蛋白質に富み、粗食は澱粉、無氣物、ビタミンに富むものでありますが、脂肪や蛋白が過剩になると、血液の酸性化を來し骨格、齒牙の發達を阻害し、病氣に對する抵抗力を弱め、腺病質の體質を造ります。この事は同様に

砂糖 分の過剩に對しても云はれるので、即ち都會の小兒は蛋白、脂肪の過剩に陥り易い上に、調味料として砂糖が多く用ひられ、間食として甘い物をとる爲めに、糖分の過剩を來し、これまた血液の酸性化を助長することが甚だしいのです。田園の主食物たる、米、麥其他の雜穀類も、多くは體内に於て糖分となるものですが、この場合には無機物やビタミンが比較的多く含まれてゐるので、その害を免れることが出來るのです。糖分は體内に於て葡萄糖に變化し、血液中に吸收されますが、この際ビタミンBの助けが必要となるので、ビタミンBが少いと、餘剩糖分として體内に殘ります。この餘剩糖分はまたカルシウム其他の無機物と結合して體外に排泄される傾向があり、無機物が少い場合には、骨や齒牙の成分を溶解して結合するので、骨や齒を弱くするのです。凡て榮養は、對比の關係によつて維持されるのですから、一成分が他の成分に比して、特に

過剩 となつたり過少となつたりすると、健康が破壊されることになります。從つてこの對比が正常に保たれてゐない小兒は虚弱體質に陥るわけで、これを正常に保つならば、丈夫な體質とすることが出來るわけですが、一般家庭ではそれが難しいので、國策として複合ヘーフエ菌劑若素（わかもと）を與へることが推奬されてをります。

若素（わかもと）は數種の微生物の綜合藥で、非常に複雜な成分を持ち、今までの榮養劑の様にある種の榮養素を與へるといふのでなく、アミノ酸、脂肪酸、グリコーゲン、燐酸化物、ビタミン等の成分を綜合的に供給して、榮養の對比を維持させることを主眼としたものであります。

特に澱粉を主食とする日本人に必要なビタミンB複合體の含有量は生物界随一の豐富さをそなへてをりますから、これを常用させて血液の酸性化を防ぎ、骨格、齒牙を丈夫にし、榮養の均衡を計れば虚弱、病弱な小兒の體質を改造し健全に發育させることが出來ます。

小學兒童の扁桃腺障碍

最近東京市の小學校で兒童の健康診斷を行つた結果、扁桃腺の障碍が非常に多く、識者を憂慮させてをります。これは兒童の健康を低下させ、體質を弱くし、結核の源泉をなすものであることは云ふまでもないので、米國等では徹底的に摘出手術を斷行してこれを除いてゐる位ですが、全部的に摘出するとについては醫學者の間にもなほ異論があるのでその儘置くのは危險であります。摘出した扁桃腺を調べてみますと、白血球が多く集まつて、病菌を喰殺してゐる状態がわかりますが、體内の白血球を增加させれば抵抗力を强め、病菌を未然に防げるわけです。複合ヘーフエ菌劑若素（わかもと）に、白血球を著しく增加させる作用がある事は、京都帝大における新藥わかもとの實驗によつても實證されてゐますから、扁桃腺の弱い子供に對して若素（わかもと）の服用は最も推奬さるべきであります。

弱い子供はどうして風邪を防ぐか？

風邪の季節がまゐりました。どうしたら最も效果的に風邪を豫防することが出來るかといふことは弱い子供を持つ家庭ならずとも頭を惱ます問題であります。

大變な間違ひて

寒さは風邪流行の一つの原因ではありますが、寒さを防げば風邪が防げると思ふのは

あります。この間違つた考へから弱い子供を煖房で温めた室内に閉ぢこめて置いたり、むやみと厚着させたりするのは、益々抵抗力を弱くする許りでなく、煖房が室内の空氣を濁らせ、病菌の活動を容易にする點は警戒しなくてはなりません。

近來子供の着物に毛糸あるひは毛織物が多く用ひられますが、これを直接肌につけて着せることは禁物で、上着の方には毛の物を着せても、直接肌にふれる方には木綿の物を着せなくてはなりません。また窮屈な毛糸編の物を着せると、胸や四肢をしめつけて、子供の自由な運動を妨げ、發育を害する嫌ひがありますから注意を要します。

風邪の豫防には、何よりも抵抗力の養成、體質の强化を圖ることが大切で、それには多くの外氣と多くの日光と

豐かな榮養とが

必要であります。人込みや砂塵の中は禁物ですが、さうでない限り成可く戸外で遊ばせ、寒くなつてもマスクや襟巻をなるべくさせず一日數回、食鹽を溶かした微温湯で含嗽させ、食事の前には必ず手を洗はせる様にします。榮養を充實させる爲には胃腸が

一般に弱い子供は胃腸が弱いので、何を食べても十分に身につかないのが普通ですから、さういふ子供には、複合ヘーフエ菌劑若素（わかもと）を常用させますと、一種の細胞原形質賦活作用によつて、胃腸の組織を强め、消化吸收機能を活潑にして、食物の榮養化を高めます若素（わかもと）は

ビタミンB複合體

の特に濃厚なヘーフエ菌を主體として、これに强力消化酵素を含有するレビタNK菌其他優秀な藥用微用物數種を配合製劑した特許藥であつて、弱い胃腸機能に活力を與へ、榮養の充實を圖る點に於て從來の藥物にその比を見ない許りでなく、微生物自體の中に貴重な榮養素を多く含んでゐて、日常食物中に不足し易い成分を補ひますから、相まつて弱い子供の體質を强健にし、體内の殺菌力を旺盛にし、寒さや風邪に負けない身體を造るのであります。

この若素（わかもと）は東京市芝公園大門、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、一圓六拾錢千錠入、五圓といふ一日分僅か數錢に充たない廉價で發賣されてゐます。尚、滿洲國、中華民國の各地[illegible]

愛兒の病氣

足腰たゝぬ病後の衰弱から恢復

（岩手）橋本映子

長男は昨年の夏、二歳の時腸炎を患ひ、赤十字支部病院に入院致しました。一時は醫師も首をひねられる程惡化しましたが、輸血を二度もしました。その爲か日一日便の回數も少くなり、入院後四十五日で退院することが出來ました。

しかし退院してはみましたものの、體はまるで痩せ細り、足腰もたゝない有樣で、どうして元通りの元氣な子供にしたらよいのか――中略――或る人にヘーフエ菌劑を奬められましたが、同じヘーフエ菌劑なら「錠劑わかと思つて、主人に頼つて買つて頂きました。

何時も自然に出ない便が「錠劑わかもと」を服ます樣になつてから、朝一度決つてある樣になりました時の私の喜び。まるで石鹸の樣に固く、その上血液まで交つて出た便が、とてもいゝ便が出る樣になつたのです。日一日と元氣も出て、歩けなかつたのが、間もなく歩ける樣になりました。

それから引續いて「錠劑わかもと」を食後二錠宛やつてをりました。今年の夏を無事に過すことが出來ましたのも、皆この藥

國都に誇る三中井
裁縫工場全燒す
死者一名、重輕傷三十餘名を出す
ガスアイロンの過熱から

去る十二日夜半惹起した白堊の殿堂名古屋ホテルの火災は國都稀有の大火といふだけでなく市民への警鐘ともなり、折も折その噂未ださめやらぬ折も折十六日午後三時半頃

國都 の中心地大同大街三中井百貨店裁縫工場二階より出火、急遽馳けつけた國都消防陣の必死の活躍も效なく二階三階を全燒同四時四十分頃漸く鎭火した、出火と見るや火の廻り意外に早く二階はまたゝくまに火の海と化し折柄作業中の男女工約五百名は非常口より逃げ出すいとまもなく濛々たる黒煙に包まれ逃げ場を失ひ商品用の布切れを傳ひ窓より脱出せんとして途中力盡き墜落路上にたゝきつけられ或は手の皮をすりむくもの等文字通り、阿鼻叫喚の焦熱地獄を展開、遂に死亡者滿人女工一名重傷者男工一名、女工二名、輕傷三十數名を出すの大慘事を惹起した、原因はガスアイロンの過熱からである、この日小春日和に惠まれ、時しも人出盛りの眞最中とて附近一帶は

黑山 の人垣に埋り大同大街も一時交通を遮斷する混雜を呈した、なほ消防隊の活動により本館百貨店その他附近の類燒を免れたことは不幸中の幸ひであつた

□　□

出火當時火の手はまたゝく間に二階を包んだので三階で働いてゐた男女職工は慌てふためいて商賣用の生地を命の綱にして窓から脱出を始めたが訓練の無い滿人女工はすつかり慌てゝしまつて顚落負傷する者もある狀態に急行した首警員に依り重傷者をサイドカーに收容して深町醫院に運び應急手當を施す共に市立醫院より醫師が急行して輕傷者に手當を加へたが、王恩芳なる滿人女工は、頭部を强打してゐた爲死亡、外に滿人女工二名、男工一名の重傷者を加へて約卅名の負傷者を出した當時三階に從業中であつた女店員土屋よし子さんは兩手に負傷して手當を受けながら語る

時間ははつきりしませんが三時半過ぎでした、火事だとのことにびつくりしましたがその時はもう二階は白煙が濛々と立ちこめてゐるので駄目だと思つて直ぐに傍に積んであつたズボンを幾つも固く結んで窓からたらして無我夢中ですがりながら降りました、足が地上についた時は何と言ひますかホッとしました、丁度その時自動車ポンプの最初の一台が到着してゐて作業を始めた樣です

これで二度目
保險はタップリ
百貨店本館平常通り營業

眞晝間五百餘名の男女工が作業中出火、遂に死亡者を出す慘事を惹起した三中井百貨店裁縫工場は昭和十一年十一月

建築 になるもので、竣工間もなく出火、幸ひ大事に至らなかつたが奇しくも名古屋ホテルと共に三年目の火災である、總建坪千六百坪鐵筋三階建これが建築費十五萬圓であつた、出火原因については目下所轄順天警察署に於て關係者を召致嚴重取調べ中であるが、出火場所は二階西北側工場の中央あたりで瓦斯アイロンの過熱から衣服用綿に引火大事に至つたのではないかと推定され、損害額は建物、機械、什器及び商品等合せて約三十萬圓と見られてゐる、尙同百貨店は

本館 ならびに附屬建物共に三井及び三菱兩火災に百五十萬圓の火災保險契約があり、損害割當程度によつて保險料受領の筈である、因に同百貨店は平常通り營業することゝなつた

濟みません（河井支配人談）

三中井百貨店支配人河井文三氏は火災見舞客の應接に慌しい中を左の如く語つた

内地へ出張中昨日歸つたばかりのところ突然火災を起しお騒がせ致しまして誠に申譯けありません、同工場は主として官廳納入の被服を製造してゐますが、平素から工場內に於ては火氣に對しとくに注意、喫煙も斷く禁じてゐます、殊に目下南關に被服工場を建築中で兩三日中に竣工と同時に移轉する豫定でありましたところこの火災に遭ひ、火廻り早く遂に遭難者まで出したことは遺憾に存じて居ります

軍用路でも火事

三中井裁縫工場の大火につい

で十六日午後五時半頃鐵北軍用路滿人雜貨商孫某方のストーブ不始末のため出火、直ちに消防隊が馳せ付け極力消火につとめた、結果五間を燒失して同六時鎭火した、損害目下取調中

「慈父を失つた心持」
海軍防備隊の廢止に際し
尹江防艦隊司令談

哈爾濱臨時海軍防備隊廢止にあたり尹江防艦隊司令官は惜別の情を瞳にうかべながら感慨無量の態で左の如く語つた

今回日本帝國駐哈海軍防備隊がその輝しい歴史に最後のピリオッドを印されることゝなり、急に慈父を失つたやうな感が致します、不肖本職以下一水兵に至るまで惜別哀愁の情切なるものがあります、森司令以下防備隊各位の絶大なる御後援御指導によりましてわが滿洲國江防艦隊は新興滿洲帝國の護りとして威容を完備し實力を强化しましたことは感謝のほかはありません衷心より御勞苦に對し感謝申上げると同時に今後一層國防線確保に勇往邁進致す決意を固めました、將來日滿各機關の御援助を切望する次第であります

西本願寺別院
昇格慶讃法要
成道會も大喝采を博して

先に別院に昇格した西本願寺新京別院では昇格慶讃法要を十六日午後二時半より滿洲開敎總長前田德水師の來臨を受けて同寺で擧行、多數信徒の參列で本堂をぎつしり埋めて嚴肅な空氣の中を無量壽經作法が行はれ、午後三時半より幼稚園講堂で餘興として毎年十二月八日記念公會堂で行はれる成道會が今年は時局柄質素にと繰上げてこの日行はれ可愛い坊ちゃん孃ちゃんが無邪氣な舞踊に劇にと、華やかなプログラムを展開して見物のお母さん達の大喝采を浴びて午後五時半過ぎ閉會した

司法部懇談會 司法部では十六日午後五時半から在京記者團を日滿軍人會館に招し菅原刑事司長、以下各科長出席のもとに懇談會を開催した

傷病兵凱旋

新京陸軍病院で療養中であつた白衣の勇士二十六名は轉地療養する爲十六日午後三時二十五分新京驛發列車で大房身へ向つた

木下莊氏榮轉 滿洲パルプ生みの親といふよりも滿洲碧梧桐派の巨匠、OB早慶戰慶應側マネージヤーとして有名であつた木下莊氏は同社の內地實業界との交渉日と共に緊密を加へる關係上東京支店勤務の必要に迫られ昭和八年以來住みなれた國都を後に來る十二月三日午前九時三十分發はとで海路赴任することゝなり、關係各方面から非常に惜しまれてゐる

協和會待望の
會員百萬人突破
更に第二段の躍進へ發足

協和會創立當時より滿洲政治の中心を牛耳るには百萬人の眞に建國精神に目覺めた民族運動の闘士が必要であるとの見地に基き全協和會の組織網を動員して優秀會員の

獲得 に邁進して來たが、協和會の自然的發展と共に同志は同志を呼び協和會精神に燃えて入會するもの加速度的に増加し、最近各省縣市本部に命じて調査せる結果に依れば豫定の百萬人を遙かに突破し分會數三千九十一、分會員數に於ては實に百九萬三千六百九十四人といふ驚異的膨脹の姿を示してゐる、最も會員の多いのは矢張り人口の稠密な吉林省の三十二萬ついで奉天省二十五萬、新京特別市は九萬九千で第三位を示し、安東省が六萬八千、濱江省は六萬六千、錦州省が五萬七千、あとは全部龍江、熱河省の四萬台以下となつてゐるが、協和會多年のあこがれであつた百萬會員はこゝに達成され、更に次に來るべき第二次建國理想の

完成 に向つて國民總動員組織體である協和義勇奉公隊、次期會員の養成組織體である協和青少年團と堂々相伍し相擁して力强き大陸の歩みを續けることゝなつた

義勇奉公隊
顧問會議

協和會義勇奉公隊顧問會議は十六日午後一時半より協和會第一會議室に於て開催され、于總隊長、神吉顧問外各顧問參集して今後の義勇奉公隊の訓練運用問題について種々協議し午後四時過ぎ閉會した【寫眞は顧問會議】

駐滿海軍部の歴史と功績
討匪百二十五回
警戒隊派遣七十八回

（二）

昭和八年四月一日駐滿海軍部が設置せられ従來の特設機關首席職員は司令官に補せられ爾餘職員外幕僚以下諸機關を擴充された、これと同時に司令官の麾下に臨時海軍防備隊を置かれ哈爾濱に常駐するとなり愈よ本格的に滿洲國河川の警備任務に從事するとなつたのである、贈つた前年に進し濱慶、廣寧の二隻を徵備して之を特設砲艦として武裝し江防艦隊と協同して十數回の匪賊討伐を行ひ又定期船に警戒隊を派遣すること廿回に及んでゐる、従來滿ソ國境河川に滿洲國側艦船の游弋せることなく全く蘇聯邦勢力の專横に任せてゐたが七月以降麾下職員を江防艦隊に配乘して國境河川に進出せしめ黒龍江に於ては漠河迄、烏蘇里江に於ては虎林まで達し邊陬の地に滿洲國の王道を普及徹底せしめ交通産業の發達を助成し又ソ聯邦人をして滿洲國の認識を深めた

昭和九年度迄派遣隊は多季撤退せるも昭和十年より廣慶、廣寧を特設砲艦のまゝ哈爾濱に於て多營ぜしめ防備隊員は陸上兵舍に集結し越多することゝなつたが此の間船體、兵器機關の整備を行ひまた前年度の實驗に基き必要なる修理改造を行つて翌春の開江をまつと同時に陸戰演習に耐寒諸演習に猛烈なる訓練を實施して士氣の振作につとめたのである、昭和九年は前年來國境河川視察の結果並に諸情勢によるに蘇聯邦は諸要地に堅固なるトーチカを構築し有力なる江上艦隊を遊弋せしむる等各種戰備を充實し我に多大なる脅威を與ふる狀況となりたるにつき前記二艦の外江安、江順の二隻を徵備して特設砲艦に改裝し合計四隻に新兵器を裝備し江防艦隊を指導し努めて之を國境河川に活動せしめ黒龍江方面は額爾克納河を經て海拉爾に達し烏蘇里江方面は松阿察河を經て興凱湖に達し國境水域は全部これを極むることを得たのである、昭和九年度警備に關しては前年通り遂行し匪賊を討伐すること廿五回、定期船に警戒隊を派遣すること十回に及び就中八月卅日北鐵南部線襲擊の匪賊を巧妙に潰滅し村上義人氏外內外人八名の人質を救出し一般より大いに感謝せられた、昭和十年度警備隊の松花江警備に關しては從來江岸都邑の住民が安じて正業に就き航行船舶に何ら危險を感ずる事なきを理想として帝國陸軍滿洲國陸海軍並に地方官憲と共に緊密なる連絡を保持して流域一帶の治安確保に隊員一同懸命に努力したのである、同年度附屬艦艇の討匪回數は十一回である、昭和十一年度及び十二年に於ては防備隊附屬艦艇は開江期一般船舶に先立ち出動し閉江時は最後迄踏み止まりて警備任務を遂行したのである、また駐滿海軍部指導の下に滿鐵が三姓に於て油母頁岩の調査を行ふや十一、十二年度に亘り直接これが警備に當つたのである、昭和十一年度以降の討匪回數は昭和十一年度五回、十二年度十九回十三年度卅七回これを要するに防備隊の討匪回數は實にその回數百二十五回、警戒隊派遣七十八回に及びこれによつて松花江の水運は極めて安全に維持されるに至つたのである、なほ滿洲國沿岸防禦は駐滿海軍部の擔當するところとなつたので滿洲國海正面唯一の武力たる海上警察隊の指導は駐滿海軍部がこれにあたり警備船、飛行機に對しても有事の際に於ける協同に遺憾なからしめたのである

水路測量及航路標識の復舊

滿洲事變勃發の海上の警備並に陸上作戰に協力するため帝國海軍艦艇の黄海及び渤海灣に於て滿洲沿岸を行動するものが増加し精密的確なる海圖を要すること切なるものあり滿洲側（當時奉天省獨立政權）また匪賊討伐密輸取締等に同樣の念願ありて帝國海軍に沿岸の測量を依託したので昭和七年三月海軍の經費を以つて軍艦淀を渤海に派遣し測量調査を始め爾來逐年に亘り精細なる測量を行ひ渤海北部及び黄海の新海圖を出版し又新資料を提供した、北滿に於ては昭和七年八月松花江の大洪水は稀有の最高水準に達し北岸一帶は泥海の中に沒し多數の航路標識を破損流失せしめた、由來北滿河川の船舶は二立標（主要航路標識）の見透しを目標とし澪筋を辿り航行するものであつて、之が缺損は直ちに運航の障碍となるので滿洲國交通部は之が復舊を企圖せるも建國早々の際とて適當なる技術なきためこれを帝國海軍に依託されたのである、よつて海軍省所管水路部は昭和八、九兩年度の繼續事業として海軍少佐を長とする測量班を派遣し汽船福州を作業船として所要の作業員警備員を充實して順當に作業を實施し滿洲國依託による航路標識復舊の外精確なる測量に基きて江圖を完成し新水路を開き航運事業に寄與し又所在の警備に關してはよく日滿海軍協力し屢々匪賊討伐乃至住民の保護に從事した、特に松花江上流に多數の立標を新設し航路を開拓せるは水上運輸に神益するところ甚大である、越えて昭和十年度ハルビン海軍測量隊を置き水路部より佐官以下所要の人員を派遣し駐滿海軍部司令部の麾下に入れ本格的に北滿河川の測量に從事すると共に兵要資料の調査蒐集水路圖誌の調製に任ずることゝなつた

協和會弘報の佐藤君話してゐるのを聞いてゐるとさうでもないが顔だけみてゐるとまるで二十歳前後の白面の少年に見える▼それに比較して面白いのは囑託の池部君だ、最近スターリンひげをはやしてから益々年寄りに見えて來た、內容外貌共に既に滿洲では堂々たる一流畫伯になつた▼この二人の會話にあるとき佐藤君は「池部君」と呼び池部君は「佐藤さん」と呼んでゐたのを聞いてゐた某氏「何んだ、子供が大人に向つて君づけで呼ぶなんてけしからん」と長幼の序を說いて憤慨してゐた▼矢張り外貌は年相當にあるべきもの、これ等は正に天地自然の理より脫線した二人が醸し出した悲劇的現象である

天氣
けふの天氣　南西の風弱く晴
きのふの氣溫　最高三度七　最低零下一一度

○當局技士政元宗雄支那事變に○○部隊陸軍步兵軍曹として出征中九月二十七日田家鎭の戰鬪に於て戰死せるに付來る十一月十八日午後三時より祝町太子堂に於て慰靈祭相營可申候間此段謹告仕候

康德五年十一月十七日
營繕需品局

若殿膝栗毛

（中上映）中川雨之助
竹役一郎書

（百七十六）

運命の船

衆寡敵せず。二人はたうとうがんじ搦みに縛り上げられた。

夜色は既に、あたりを闇黒に染めて、只常燈明の灯のみが、ポツリポツリ境内の其處此處に瞬いて居る。

闇の眼はひを餘所に、深夜に淋しい神域の靜寂。その中を、ムクムクと動いて行く一ト團りの黒影。それは老人、品乃等の一味が、手と足と、聲との自由を失つた市松、香島の身を擔つて、何處ともなく引揚げて行くのだつた。

果して、何處へ行かうとするのだらう？

同じ天滿の武藏屋の一ト間では牧野兵庫、秋田屋救濟の事件も一段落ついたので、長七郎、暑から先きの旅を考へながら、......ついて居た。

何を夢みる今宵なのだらう？

◇

安治川口に、三百石積ぐらゐの廻船が一艘、ほかの繋り船とは、少し離れた澪標のほとりに舫つてゐる。

その船の胴の間へ、市松と香島とは連れ込まれて居た。

この船といふのが、切支丹一味の巣窟であつた。危險とみれば、彼等は、いつでも纜を拔いて帆を卷いて、いづくともなく海の彼方へ逃げてしまふのだ。

胴の間といふのは、人間一人が背をかがめて漸く通ることのできるやうな天井の低さであつた。

その頃まだ珍らしいギヤマン製の船ランプが一つ、左右に揺れながら、あたりを照して居る。煤けた火屋を透す光線は、人顔もはつきり分らぬほどの薄暗さである。

帆柱の根に凭れて膝を組んでゐる、例の白髪の老人を中心に、品乃その他の一味の者のズラリと取圍んだ中に、二人は引据えられて居る。市松も香島も、もう觀念したといつた風に眼を瞑つて、口を噤んで居る。

天滿天神の境内から舁き出されると、ある町の辻に、一挺の駕籠が待つて居て、二人はそれに乘せられ、闇の間をヒタ走りに走り續けて、この船の中へ連れ込まれたのであつた。

「サア、御墨付を何處へやつた。飴屋の伜だなんて、宜い加減なことを言つて居ないで、正直に言つてしまへ」

老人は、鬚を扱きながら、市松を睨みつけるのだつた。

二人がお墨付を持つて居ないといふことだけは、會得が行つたのだ。何處かへ隱してあるものだ。隱くつて居るのだ。

「知らねえ」

市松は、ブツキラ棒だ。

「さうか。よし、強情を張るがよい。いまに後悔する時が來る」

憎さげに冷笑する老人の顔を、二人は只怨みの眼で睨みつめるのみだつた。

これから、どんな危害が加はつて來るか？　それを思ふと、流石に悚然とせずには居られない。

「おまへ達は、なぜそんなに剛腹なんだらう。お墨付の在所さへ正直に言つてしまへば、今が今でも助かるのだ。強情を張れば張るほど危險が迫つて來る。この船が、もう直に舫を解いて沖へ出る。おまへたちが、飽まで強情を張るなら、二人を乘せたまゝ船出をする。さうすれば、おまへたちは、恐らく二度と太陽と、此世の光を仰ぐことはできなくなるだらう。それが厭なら正直に言つておしまひ、さあどうぢや……あれあれ、あの物音が聞えぬか。あれは船出の用意ぢや、日の出前にこの船は、沖へ出るのぢや。地獄か極樂か、いまが思案の仕どころぢや」

割烹　藪虎
牛、鳥すきやき
鰻かば焼、丼
うどん、そば
鍋ものいろく
日本橋通り
電話③二四四五番

牛乳は　柳川牧場

パン
特製品カステーラ
官廳學校商店御用達
カネタ製麺麭工場